

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養 I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定 3 級に合格レベルの知識の定着
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 訓読み・送り仮名 1</li> <li>2 訓読み・送り仮名 2</li> <li>3 熟語 1</li> <li>4 熟語 2</li> <li>5 熟語 3</li> <li>6 異字同訓・同音異義</li> <li>7 誤字訂正 1</li> <li>8 誤字訂正 2、類義語</li> <li>9 同音異義・異字同訓</li> <li>10 項目別模擬試験 1</li> <li>11 項目別模擬試験 2</li> <li>12 直前模擬試験 1</li> <li>13 直前模擬試験 2</li> <li>14 直前答練試験 3</li> <li>15 直前答練試験 4</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	一般教養Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	一般教養として、社会で求められる漢字の知識を身につける
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	日本ビジネス技能検定協会漢字検定2級レベルの知識を身につける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	1 訓読み・送り仮名1 2 訓読み・送り仮名2 3 熟語1 4 熟語2 5 熟語3 6 異字同訓・同音異義 7 誤字訂正1 8 誤字訂正2、類義語 9 反対語 10 漢字の意味・使い方1 11 漢字の意味・使い方2 12 項目別模擬試験1 13 項目別模擬試験2 14 直前模擬試験1 15 直前模擬試験2
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における得点で評価
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザイン I
実務家授業	○
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	面接試験において求められるビジネスマナーの基礎を学ぶ
授業の進め方	座学を基に実技演習を行い、効果測定を行う。
達成目標	面接の入退室および自己PRができるようになる
教科書	オリジナルテキスト
特記	各種サービス業界（ホテル旅行観光業界等）で勤務経験のある教員による業界・会社の面接実技演習に関する指導
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 面接の基本</li> <li>2 入退室の仕方、身嗜みチェック</li> <li>3 初級面接効果測定</li> <li>4 自己分析①</li> <li>5 自己分析②</li> <li>6 自己分析③</li> <li>7 面接質問項目①</li> <li>8 面接質問項目②</li> <li>9 面接質問項目③</li> <li>10 志望動機①</li> <li>11 志望動機②</li> <li>12 志望動機③</li> <li>13 面接カードの作成</li> <li>14 中級面接効果測定</li> <li>15 模擬面接試験の検証</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅡ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの学習
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	会社などの組織を理解し、最低限身につけなければならないスキルの習得
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 エントリーシート・面接カードとは①</li> <li>2 エントリーシート・面接カードとは②</li> <li>3 自己PRの書き方①</li> <li>4 自己PRの書き方②</li> <li>5 自己PRの書き方③</li> <li>6 志望動機の書き方①</li> <li>7 志望動機の書き方②</li> <li>8 志望動機の書き方③</li> <li>9 業界研究①</li> <li>10 業界研究②</li> <li>11 業界研究③</li> <li>12 会社研究①</li> <li>13 会社研究②</li> <li>14 会社研究③</li> <li>15 まとめ</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	キャリアデザインⅢ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける為の学習
授業の進め方	各種資料による講義とディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	社会環境を理解し、課題をクリアする力を身につける
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 社会人マナー</li> <li>2 冠婚葬祭マナー</li> <li>3 贈答マナー</li> <li>4 会食マナー</li> <li>5 時事研究・グループ討議①</li> <li>6 時事研究・グループ討議②</li> <li>7 時事研究・グループ討議③</li> <li>8 時事研究・グループ討議④</li> <li>9 時事研究・グループ討議⑤</li> <li>10 時事研究・グループ討議⑥</li> <li>11 時事研究・グループ討議⑦</li> <li>12 時事研究・グループ討議⑧</li> <li>13 時事研究・グループ討議⑨</li> <li>14 発表①</li> <li>15 発表②</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	観光英語I	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	必修	
授業方法	講義・演習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	観光英語3級10月受験(基礎期)	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	1年次10月に受験する検定試験合格を目指す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Unit1 Complete practice test questions
	2	Unit1 go over answers and problem type
	3	Unit1 Vocabulary check test
	4	Unit2 Complete practice test questions
	5	Unit2 go over answers and problem type
	6	Unit2 Vocabulary check test
	7	Unit3 Complete practice test questions
	8	Unit3 go over answers and problem type
	9	Unit3 Vocabulary check test
	10	Unit4 Complete practice test questions
	11	Unit4 go over answers and problem type
	12	Unit4 Vocabulary check test
	13	Unit5 Complete practice test questions
	14	Unit5 go over answers and problem type
	15	Unit5 Vocabulary check test
	16	Unit6 Complete practice test questions
	17	Unit6 go over answers and problem type
	18	Unit6 Vocabulary check test
	19	Unit7 Complete practice test questions
	20	Unit7 go over answers and problem type
	21	Unit7 Vocabulary check test
	22	Unit8 Complete practice test questions
	23	Unit8 go over answers and problem type
	24	Unit8 Vocabulary check test
	25	Unit9 Complete practice test questions
	26	Unit9 go over answers and problem type
	27	Unit9 Vocabulary check test
	28	Unit10 Complete practice test questions
	29	Unit10 go over answers and problem type
	30	Unit10 Vocabulary check test
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識 (英会話) I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話ができるようになる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 Hello! (Introductions)① 2 Hello! (Introductions)② 3 Your World (Countries)① 4 Your World (Countries)② 5 All about you (Occupations)① 6 All about you (Occupations)② 7 Family and friends (Talking about people you know)① 8 Family and friends (Talking about people you know)② 9 Family and friends (Talking about people you know)③ 10 The way I live (Lifestyle and hobbies)① 11 The way I live (Lifestyle and hobbies)② 12 Every day (Routines)① 13 Every day (Routines)② 14 My favourites (Things you like)① 15 My favourites (Things you like)②
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識 (英会話) II
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングとディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	基本的な英会話ができるようになる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 My favourites (Things you like)</li> <li>2 Where I live (Your city and home)①</li> <li>3 Where I live (Your city and home)②</li> <li>4 Times past (Personal history)①</li> <li>5 Times past (Personal history)②</li> <li>6 We had a great time! (Recent past)①</li> <li>7 We had a great time! (Recent past)②</li> <li>8 We had a great time! (Recent past)③</li> <li>9 I can do that! (Ability)①</li> <li>10 I can do that! (Ability)②</li> <li>11 Please and thank you (Offers and responses)①</li> <li>12 Please and thank you (Offers and responses)②</li> <li>13 Please and thank you (Offers and responses)③</li> <li>14 Here and now (Current actions)</li> <li>15 It's time to go! (Farewells)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅲ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 You and me (Introductions, personal information)</li> <li>2 You and me (Introductions, personal information)</li> <li>3 A good job! (Questions, jobs, and negatives)</li> <li>4 A good job! (Questions, jobs, and negatives)</li> <li>5 Work hard, play hard! (Hobbies)</li> <li>6 Work hard, play hard! (Hobbies)</li> <li>7 Somewhere to live (living arrangements)</li> <li>8 Somewhere to live (living arrangements)</li> <li>9 Units 1, 2, 3, 4 Review</li> <li>10 Units 1, 2, 3, 4 Review</li> <li>11 Super me! (Ability)</li> <li>12 Super me! (Ability)</li> <li>13 Life's ups and downs (Life stories)</li> <li>14 Life's ups and downs (Life stories)</li> <li>15 Dates to remember (Special occasions)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識（英会話）Ⅳ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ネイティブスピーカーとの英会話レッスンで全員が発話しつつ授業を進めていく。
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る
達成目標	英会話でのおもてなしスキルの向上
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 Dates to remember (Special occasions)</li> <li>2 Eat in or out? (Food and restaurants)</li> <li>3 Eat in or out? (Food and restaurants)</li> <li>4 Units 5, 6, 7, 8 Review</li> <li>5 City living (Comparing)</li> <li>6 City living (Comparing)</li> <li>7 Where on earth are you? (Describing people)</li> <li>8 Where on earth are you? (Describing people)</li> <li>9 Going far (Weather and travel)</li> <li>10 Going far (Weather and travel)</li> <li>11 Never ever! (Experiences)</li> <li>12 Never ever! (Experiences)</li> <li>13 Units 9, 10, 11, 12 Review</li> <li>14 Units 9, 10, 11, 12 Review</li> <li>15 Book review, (team) quiz, topic discussion, test, etc</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	観光業界キャリアデザイン
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	就職対策（ES作成、面接練習）
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職に活用できる知識を身につけ、内定につなげる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	1 業界の現状① 2 業界の現状② 3 業界動機① 4 業界動機② 5 企業志望動機① 6 企業志望動機② 7 企業志望動機③ 8 企業志望動機④ 9 ES作成① 10 ES作成② 11 面接練習 12 面接練習 13 面接練習 14 面接練習 15 面接練習
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール
実務家授業	○
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義・演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	マナー・プロトコールの基本的知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により知識の定着を図る
達成目標	マナー・プロトコール検定3級合格を目指す
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	各種サービス業界（ウェディング業界・ホテル業界等）で勤務経験のある教員によるマナーや関連知識に関する指導
授業計画	1 序章・1章：マナーを学ぶ意義、マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋・アジアのマナー 2 10章：1月から12月の行事 3 10章：1月から12月の行事② 【序章・1章・10章 問題演習】 4 2章：プロトコールの原則、席次例 5 2章：社交場のマナー、挨拶と紹介、外国人への贈り物 6 2章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション 【2章 問題演習】 7 3章：メラビアンンの法則、礼装の基準 8 3章：贈答、手紙のマナー 【3章 問題演習】 9 4章：ビジネスマナー、名刺の扱い方 10 4章：電話対応、トラブル対応、来客対応 11 4章：ビジネス文書、押印、電子メール 【4章 問題演習】 12 5章：食事作法の基本、和食のマナー、和室の作法 13 5章：西洋料理のマナー、中国料理 14 5章：各国の料理のマナー 【5章 問題演習】 15 7章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼 16 7章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼② 【7章 問題演習】 17 8章：結婚の変遷、結婚式のマナー 18 8章：結婚の変遷、結婚式のマナー②【8章 問題演習】 19 9章：仏式の葬儀、神式の葬儀 20 9章：キリスト教式の葬儀、葬儀・告別式でのマナー【9章 問題演習】 21 項目別問題演習① 【1～4章 集中演習】 22 項目別問題演習② 【5～8章 集中演習】 23 項目別問題演習③ 【9～10章 集中演習】 24 直前答案練習① 25 直前答案練習② 26 直前答案練習③ 27 直前答案練習④ 28 直前答案練習⑤ 29 直前答案練習⑥ 30 直前答案練習⑦
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネスマナー
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	必修
授業方法	講義及び演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ビジネス電話対応や接客、接遇に関するルールを学習する
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る
達成目標	企業内で必要とされる基本的なマナーを習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 学校と職場の違い①</li> <li>2 学校と職場の違い②</li> <li>3 学校と職場の違い③</li> <li>4 職場のマナー①</li> <li>5 職場のマナー②</li> <li>6 職場のマナー③</li> <li>7 仕事の進め方①</li> <li>8 仕事の進め方②</li> <li>9 仕事の進め方③</li> <li>10 報告、連絡、相談①</li> <li>11 報告、連絡、相談②</li> <li>12 報告、連絡、相談③</li> <li>13 挨拶①</li> <li>14 挨拶②</li> <li>15 挨拶③</li> <li>16 笑顔、お辞儀①</li> <li>17 笑顔、お辞儀②</li> <li>18 笑顔、お辞儀③</li> <li>19 敬語①</li> <li>20 敬語②</li> <li>21 敬語③</li> <li>22 応対の基本①</li> <li>23 応対の基本②</li> <li>24 応対の基本③</li> <li>25 電話応対①</li> <li>26 電話応対②</li> <li>27 電話応対③</li> <li>28 効果測定①</li> <li>29 効果測定②</li> <li>30 効果測定③</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	国内旅行基礎（業法） I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の旅行業法について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	旅行業法が理解できる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 総則</li> <li>2 登録制度</li> <li>3 営業保証金制度</li> <li>4 旅行業務取扱管理者</li> <li>5 旅行業務取扱料金</li> <li>6 旅行業約款・標識</li> <li>7 取引条件の説明と書面の交付</li> <li>8 外務員・広告の表示・誇大広告の禁止</li> <li>9 旅程管理・受託契約</li> <li>10 旅行者代理業</li> <li>11 禁止行為・登録の取り消し等</li> <li>12 旅行サービス手配業</li> <li>13 旅行業協会（法定業務）</li> <li>14 旅行業協会（苦情解決業務）</li> <li>15 旅行業協会（弁済業務保証金制度）</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	国内旅行基礎（約款） I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の旅行業約款について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	旅行業約款が理解できる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 総則</li> <li>2 契約の成立、契約書面、確定書面</li> <li>3 契約の変更</li> <li>4 旅行者の解除1</li> <li>5 旅行者の解除2</li> <li>6 手配旅行契約の解除権、旅行代金の払戻し</li> <li>7 団体・グループ、旅程管理</li> <li>8 責任</li> <li>9 旅程保証</li> <li>10 特別補償規定・旅行相談契約</li> <li>11 国内航空運送約款</li> <li>12 モデル宿泊約款</li> <li>13 JR旅客営業規則</li> <li>14 貸し切りバス約款</li> <li>15 フェリー標準運送約款</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	国内旅行基礎（運賃） I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の国内運賃・料金計算について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	国内の運賃・料金計算ができるようになる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 JR運賃・料金計算1</li> <li>2 JR運賃・料金計算2</li> <li>3 運賃計算の基礎－連続運賃計算・特例</li> <li>4 割引運賃</li> <li>5 料金計算の基礎・特別急行料金</li> <li>6 グリーン料金-乗継割引</li> <li>7 通し計算-東海道・山陽新幹線</li> <li>8 料金計算の基礎・特別急行料金</li> <li>9 九州新幹線の料金-山形・秋田新幹線の料金</li> <li>10 国内航空運賃・料金計算1</li> <li>11 国内航空運賃・料金計算2</li> <li>12 宿泊料金計算</li> <li>13 貸切バス運賃・料金計算</li> <li>14 フェリー運賃・料金計算</li> <li>15 問題演習</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	国内旅行応用 I	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	6 0 時間	
授業コマ数	3 0 コマ	
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の問題演習	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	国内旅行業務取扱管理者試験に合格できる知識を得る	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	本科統一模擬試験
	2	過去問演習
	3	公開模試
	4	過去問演習
	5	直前模試
	6	公開模試
	7	過去問演習
	8	直前模試
	9	過去問演習
	10	過去問演習
	11	直前模試
	12	過去問演習
	13	公開模試
	14	過去問演習
	15	過去問演習
	16	公開模試
	17	過去問演習
	18	公開模試
	19	過去問演習
	20	過去問演習
	21	過去問演習
	22	地理対策 トレーニング問題集
	23	過去問演習
	24	地理対策 トレーニング問題集
	25	公開模試
	26	地理対策 トレーニング問題集
	27	公開模試
	28	過去問演習
	29	過去問演習
	30	公開模試
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目別得点で評価	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合旅行基礎（出入国法令） I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	総合旅行基礎授業（10月から3月）
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	試験に向け出入国法令の知識を身につける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 渡航手続</li> <li>2 旅券手続（旅券・新規発給申請）</li> <li>3 旅券手続（申請の変則・例外的扱い）</li> <li>4 旅券手続（その他の申請・受領）</li> <li>5 旅券手続の問題演習</li> <li>6 予防接種</li> <li>7 査証手続</li> <li>8 外貨手続</li> <li>9 外国人の日本出入国</li> <li>10 予防接種・査証手続・外貨手続・外国人の日本出入国の問題演習</li> <li>11 日本人の出入国手続（日本の出国手続き）</li> <li>12 日本人の出入国手続（外国での入出国手続き）</li> <li>13 日本人の出入国手続（日本の入国手続き）</li> <li>14 日本人の出入国手続（税関手続き）</li> <li>15 日本人の出入国手続問題演習</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合旅行基礎（実務） I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	総合旅行基礎授業（10月から3月）
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	試験に向け実務の知識を身につける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 海外旅行の基礎知識</li> <li>2 時差（～GMTへの換算）</li> <li>3 時差（2地点間の時差）</li> <li>4 時差（相手の現地時間）</li> <li>5 時差（2地点間の所要時間）</li> <li>6 航空（都市コード・空港コード）</li> <li>7 航空（OAG航空時刻表の見方）</li> <li>8 航空（MCTに適合する乗継便）</li> <li>9 鉄道</li> <li>10 バス・船舶</li> <li>11 ホテル・食事・その他</li> <li>12 海外旅行の形態・販売手法</li> <li>13 渡航手続・最終案内</li> <li>14 添乗業務</li> <li>15 海外旅行業界の概略</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合旅行基礎（運賃、地理） I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	総合旅行基礎授業（10月から3月）
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	試験に向け運賃、地理の知識を身につける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 国際航空運賃（IATAと国際航空運賃）</li> <li>2 国際航空運賃（運賃計算の基本）</li> <li>3 国際航空運賃（運賃計算①）</li> <li>4 国際航空運賃（運賃計算②）</li> <li>5 国際航空運賃（キャリア運賃①）</li> <li>6 国際航空運賃（キャリア運賃②）</li> <li>7 海外観光地理（東アジア）</li> <li>8 海外観光地理（東南アジア）</li> <li>9 海外観光地理（西ヨーロッパ①）</li> <li>10 海外観光地理（西ヨーロッパ②）</li> <li>11 海外観光地理（東ヨーロッパ）</li> <li>12 海外観光地理（南北アメリカ①）</li> <li>13 海外観光地理（南北アメリカ②）</li> <li>14 海外観光地理（オセアニア）</li> <li>15 海外観光地理（アフリカ・中近東）</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合旅行演習(約款) I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	総合旅行受験対策(4月から7月)
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	試験に向け約款の知識を身につける
教科書	問題集
特記	
授業計画	1 項目別講義①(募集型企画旅行I) 2 項目別問題演習① 3 項目別講義②(募集型企画旅行II) 4 項目別問題演習② 5 項目別講義③(受注型企画旅行) 6 項目別問題演習③ 7 項目別講義④(特別補償規程) 8 項目別問題演習④ 9 項目別講義⑤(手配旅行) 10 項目別問題演習⑤ 11 項目別講義⑥(旅行相談契約・渡航手続代行契約) 12 項目別問題演習⑥ 13 項目別講義⑦(航空約款) 14 項目別問題演習⑦ 15 過去問題演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合旅行演習（出入国法令）Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	総合旅行受験対策（4月から7月）
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	試験に向け出入国法令の知識を身につける
教科書	問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 項目別演習①（旅券法Ⅰ）</li> <li>2 項目別演習②（旅券法Ⅱ）</li> <li>3 項目別演習③（旅券法Ⅲ）</li> <li>4 項目別演習④（査証手続）</li> <li>5 項目別演習⑤（外貨手続）</li> <li>6 項目別演習⑥（外国人の日本出入国）</li> <li>7 項目別演習⑦（日本の出国手続）</li> <li>8 項目別演習⑧（検疫法）</li> <li>9 項目別演習⑨（税関手続きⅠ）</li> <li>10 項目別演習⑩（税関手続きⅡ）</li> <li>11 過去問題演習①</li> <li>12 過去問題演習②</li> <li>13 過去問題演習③</li> <li>14 過去問題演習④</li> <li>15 過去問題演習⑤</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合旅行演習（実務）Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	総合旅行受験対策（4月から7月）
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	試験に向け実務の知識を身につける
教科書	問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 項目別演習①（時差計算Ⅰ）</li> <li>2 項目別演習②（時差計算Ⅱ）</li> <li>3 項目別演習③（時差計算Ⅲ）</li> <li>4 項目別演習④（OAGⅠ）</li> <li>5 項目別演習⑤（OAGⅡ）</li> <li>6 項目別演習⑥（OAGⅢ）</li> <li>7 項目別演習⑦（査証）</li> <li>8 項目別演習⑧（都市コード）</li> <li>9 項目別演習⑨（空港コード）</li> <li>10 項目別演習⑩（その他）</li> <li>11 過去問題演習①</li> <li>12 過去問題演習②</li> <li>13 過去問題演習③</li> <li>14 過去問題演習④</li> <li>15 過去問題演習⑤</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合旅行演習（運賃、地理）Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	総合旅行受験対策（4月から7月）
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	試験に向け運賃、地理の知識を身につける
教科書	問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 航空運賃項目別演習①（普通運賃）</li> <li>2 航空運賃項目別演習②（キャリア運賃Ⅰ）</li> <li>3 航空運賃項目別演習③（キャリア運賃Ⅱ）</li> <li>4 航空運賃項目別演習④（キャリア運賃Ⅲ）</li> <li>5 海外地理項目別演習①（アジア）</li> <li>6 海外地理項目別演習②（ヨーロッパⅠ）</li> <li>7 海外地理項目別演習③（ヨーロッパⅡ）</li> <li>8 海外地理項目別演習④（アメリカⅠ）</li> <li>9 海外地理項目別演習⑤（アメリカⅡ）</li> <li>10 海外地理項目別演習⑥（その他地域）</li> <li>11 過去問題演習①</li> <li>12 過去問題演習②</li> <li>13 過去問題演習③</li> <li>14 過去問題演習④</li> <li>15 過去問題演習⑤</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合旅行応用 I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	総合旅行受験対策 (9 月)
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	試験に向け総合的な知識を深める
教科書	問題集
特記	
授業計画	1 項目別答練① (出入国法令 I) 2 項目別答練② (実務 I) 3 項目別答練③ (航空運賃 I) 4 項目別答練④ (地理・英語 I) 5 項目別答練⑤ (約款 I) 6 項目別答練⑥ (出入国法令 II) 7 項目別答練⑦ (実務 II) 8 項目別答練⑧ (航空運賃 II) 9 項目別答練⑨ (地理・英語 II) 10 項目別答練⑩ (約款 II) 11 項目別答練⑪ (出入国法令 III) 12 項目別答練⑫ (実務 III) 13 項目別答練⑬ (航空運賃 III) 14 項目別答練⑭ (地理・英語 III) 15 項目別答練⑮ (約款 III)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	総合旅行応用Ⅱ	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	総合旅行受験対策(10月)	
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う	
達成目標	試験に向け総合的な知識を深める	
教科書	問題集	
特記		
授業計画	1	過去問題演習①
	2	過去問題①解説
	3	過去問題演習②
	4	過去問題②解説
	5	弱点補強講義①
	6	弱点補強講義②
	7	直前答練演習①
	8	直前答練①解説
	9	直前答練演習②
	10	直前答練②解説
	11	過去問題演習③
	12	予想問題演習①
	13	過去問題演習④
	14	予想問題演習②
	15	過去問題演習⑤
	16	予想問題演習③
	17	過去問題演習⑥
	18	予想問題演習④
	19	過去問題演習⑦
	20	予想問題演習⑤
	21	過去問題演習⑧
	22	予想問題演習⑥
	23	過去問題模擬試験①
	24	予想問題模擬試験①
	25	頻出問題チェック①
	26	予想問題模擬試験②
	27	頻出問題チェック②
	28	予想問題模擬試験③
	29	頻出問題チェック③
	30	過去問題模擬試験②
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	海外観光資源応用 I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	海外地理検定対策
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	検定試験に向けて知識を深める
教科書	問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 エリア別講義① (東アジア)</li> <li>2 問題演習 (過去問 I 1巡目)</li> <li>3 エリア別講義② (東南アジア)</li> <li>4 問題演習 (過去問 II 1巡目)</li> <li>5 エリア別講義③ (ヨーロッパ I)</li> <li>6 問題演習 (過去問 III 1巡目)</li> <li>7 エリア別講義④ (ヨーロッパ II)</li> <li>8 問題演習 (過去問 IV 1巡目)</li> <li>9 エリア別講義⑤ (アメリカ I)</li> <li>10 問題演習 (過去問 V 1巡目)</li> <li>11 エリア別講義⑥ (アメリカ II)</li> <li>12 問題演習 (過去問 VI 1巡目)</li> <li>13 エリア別講義⑦ (オセアニア・その他)</li> <li>14 問題演習 (過去問 VII 1巡目)</li> <li>15 問題演習 (過去問 VIII 1巡目)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	海外観光資源応用Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	海外地理検定対策
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	検定試験に向けて知識を深める
教科書	問題集
特記	
授業計画	1 資源別講義①(世界遺産Ⅰ) 2 問題演習(過去問Ⅰ 2巡目) 3 資源別講義②(世界遺産Ⅱ) 4 問題演習(過去問Ⅱ 2巡目) 5 資源別講義③(自然Ⅰ) 6 問題演習(過去問Ⅲ 2巡目) 7 資源別講義④(自然Ⅱ) 8 問題演習(過去問Ⅳ 2巡目) 9 資源別講義⑤(土産・特産物) 10 問題演習(過去問Ⅴ 2巡目) 11 資源別講義⑥(国旗) 12 問題演習(過去問Ⅵ 2巡目) 13 資源別講義⑦(行事・祭り) 14 問題演習(過去問Ⅶ 2巡目) 15 問題演習(過去問Ⅷ 2巡目)
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実務 I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	H 検定 B 2 級対策
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	検定に向けて知識を得る
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 世界の観光産業①欧州におけるホテルの発祥と歩み</li> <li>2 世界の観光産業②米国、アジアにおけるホテルの発展</li> <li>3 日本の観光産業①宿泊形態、黎明期について</li> <li>4 日本の観光産業②戦後復興、業界のグローバル化</li> <li>5 ホテルの基本①国際慣習、ホテル産業の分類</li> <li>6 ホテルの基本②ホテル英語</li> <li>7 宿泊部門①宿泊商品の特性、組織と業務役割</li> <li>8 宿泊部門②宿泊約款、利用規則の知識</li> <li>9 料飲部門①制約要件、料飲特性、組織と業務役割</li> <li>10 料飲部門②業種業態知識、食品衛生の知識</li> <li>11 宴会部門①宴会商品の特性、組織と業務の役割</li> <li>12 宴会部門②宴会種類、冠婚葬祭、施設設備備品の知識</li> <li>13 調理部門①調理部門の特性、制約要件、経費面特性</li> <li>14 調理部門②組織と業務役割(宴会調理含む)</li> <li>15 調理部門③西洋料理の知識、顧客志向、食品衛生</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実務Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	H検定B2級対策
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	検定試験合格
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト</li> <li>2 二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト</li> <li>3 三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト</li> <li>4 四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト</li> <li>5 五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト</li> <li>6 過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習</li> <li>7 過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習</li> <li>8 過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習</li> <li>9 過去問④演習、解説、足切りした章の問題演習</li> <li>10 過去問⑤演習、解説、足切りした章の問題演習</li> <li>11 過去問①演習、解説、問題集からシャッフル問題100問</li> <li>12 過去問②演習、解説、問題集からシャッフル問題100問</li> <li>13 過去問③演習、解説、問題集からシャッフル問題100問</li> <li>14 過去問④演習、解説、問題集からシャッフル問題100問</li> <li>15 過去問⑤演習、解説、問題集からシャッフル問題100問</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実践I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ホテル接客の基礎知識および接客技術の演習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ホテルの基本知識</li> <li>2 実務者として必要な基本知識、国際的な習慣</li> <li>3 実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ</li> <li>4 ホテルの定義、特性、旅館業法</li> <li>5 接客用語、ホテル内での接客英会話</li> <li>6 業務役割(ドア) 国旗と社旗のルール、時事</li> <li>7 業務役割(ベル) ページング、バゲッジハンドリング</li> <li>8 業務役割(クローク、ハウス) 立ち居振る舞い、ベッドアメニティ知識</li> <li>9 業務役割(コンシェルジュ) 質問対応力、言葉遣い、英会話</li> <li>10 実技演習(ドア)</li> <li>11 実技演習(ベル)</li> <li>12 実技演習(クローク、ハウス)</li> <li>13 実技演習(コンシェルジュ)</li> <li>14 総合演習①お客様ご到着からチェックイン後、入室までロープレ</li> <li>15 総合演習②宿泊中を想定してのロープレ</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実践Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	料飲部門の基礎知識および料飲サービス技術の演習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ホテルの基本知識、料飲部門の組織</li> <li>2 実務者として必要な基本知識、国際的な習慣</li> <li>3 実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ</li> <li>4 接客用語、ホテル内での接客英会話</li> <li>5 料飲商品の特性、サービス、人的制約</li> <li>6 レストラン課の業務（食事提供）</li> <li>7 飲料課の業務（飲料提供）</li> <li>8 ホール設備の知識（ワゴン、サービスヤード等）</li> <li>9 什器備品の知識①（テーブルウェア、シルバーウェア等）</li> <li>10 什器備品の知識②（チャイナウェア、グラスウェア、リネン類）</li> <li>11 飲材①醸造酒、蒸留酒、混成酒、ノンアル</li> <li>12 飲材②その他のドリンク知識</li> <li>13 メニューの種類（常時提供、朝食、昼食、コース）</li> <li>14 洋食のテーブルサービス、中国料理のサービス、和食のサービス</li> <li>15 総合演習（入店から退店を想定してのロープレ）</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ホテル実践Ⅲ	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	宿泊部門の基礎知識および客室、フロント業務の演習	
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る	
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ホテルの基本知識
	2	実務者として必要な基本知識、国際的な習慣
	3	実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ
	4	ホテルの定義、特性、旅館業法
	5	接客用語、ホテル内での接客英会話
	6	宿泊商品の特性、量的人的制約
	7	客室の知識①ルームタイプの知識（シングルからスイートまで）
	8	客室の知識②客室の設備、器具、備品類
	9	客室の知識③バスルームの知識、お客様からの内線対応知識
	10	商品の種類（ヨーロッパプラン、コンチネンタルプラン等）
	11	チェックイン業務についての知識
	12	チェックアウト業務についての知識
	13	実技演習①（チェックイン）
	14	実技演習②（チェックアウト）
	15	総合演習（宿泊業務に関する一連の流れを行うものとする）
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実践Ⅳ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ホテルの会計業務知識の基礎および演習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 経理、会計部門の組織、経理課の業務</li> <li>2 経理に関する基本知識</li> <li>3 損益計算書の基本的な見方</li> <li>4 減価償却と減価償却費</li> <li>5 ホテル業の収益会計と費用会計</li> <li>6 ホテル営業費用（人件費、経費、売上原価）</li> <li>7 予算管理の基本知識</li> <li>8 ホテル業の経営分析（収益性分析、安全性分析）</li> <li>9 税の知識</li> <li>10 フロントキャッシャー実務、フロント会計システム</li> <li>11 レストランキャッシャー業務、レストラン会計システム</li> <li>12 宴会キャッシャー実務、宴会会計システム</li> <li>13 現金管理、売掛金管理</li> <li>14 実技演習①宿泊における収益計算</li> <li>15 実技演習②料飲における収益計算</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	トラベルマーケティング応用
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	旅行・鉄道・観光のマーケティングを理解し、ツアープランニングに活かす
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	旅行・鉄道・観光のマーケティングについて学ぶ
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 マーケティング・マネジメント</li> <li>2 サービスによる価格創造のメカニズム</li> <li>3 観光マーケットと購買行動</li> <li>4 観光マーケティングの環境分析</li> <li>5 競争の分析、観光商品のマネジメント</li> <li>6 価格のマネジメント</li> <li>7 流通チャネルのマネジメント</li> <li>8 プロモーションのマネジメント</li> <li>9 インターネットのマーケティング</li> <li>10 観光産業におけるマーケティングマネジメント</li> <li>11 デステイネーションのマーケティング</li> <li>12 観光におけるデ・マーケティング</li> <li>13 インバウンドのマーケティング</li> <li>14 観光まちづくりのマーケティング</li> <li>15 レポート作成、発表</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	カウンタービジネスマナー
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	様々なカウンターにおける知識、ビジネスマナーを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	カウンターで基本的な接客ができる
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 旅行カウンターでの仕事の流れ／お客様との契約</li> <li>2 旅行カウンターでの仕事の流れ／お客様との契約</li> <li>3 ホテルカウンターでの仕事の流れ／お客様とのやり取り</li> <li>4 ホテルカウンターでの仕事の流れ／お客様とのやり取り</li> <li>5 鉄道カウンターでの仕事の流れ／お客様とのやり取り</li> <li>6 鉄道カウンターでの仕事の流れ／お客様とのやり取り</li> <li>7 個人情報保護法／消費者契約法</li> <li>8 最終のご案内</li> <li>9 カウンターでの立居振舞（お客様のお迎え）</li> <li>10 カウンターでの対置振舞（敬語の使い方、名刺の渡し方）</li> <li>11 お客様との電話対応</li> <li>12 お客様との電話対応確認</li> <li>13 カウンター対応練習</li> <li>14 カウンター対応練習</li> <li>15 カウンター対応練習</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	カウンタービジネスマナー応用	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義および演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15回	
授業概要	カウンター職に就いた時の即戦力およびサービス接遇の習得	
授業の進め方	知識を習得してからロールプレイングにより習得する	
達成目標	即戦力して対応できるスキルの習得	
教科書	必要に応じ、旅行パンフレット等を用いる	
特記		
授業計画	1	カウンター対応の実践
	2	カウンター対応の実践
	3	カウンター対応の実践
	4	カウンター対応の実践
	5	カウンター対応の実践
	6	カウンター対応の実践
	7	カウンター対応の実践
	8	カウンター対応の実践
	9	カウンター対応の実践
	10	カウンター対応の実践
	11	カウンター対応の実践
	12	カウンター対応の実践
	13	カウンター対応の実践
	14	効果測定
	15	効果測定
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ツアープランニング応用
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ツアープランナーコース実習
授業の進め方	実践な知識を講義したのち、グループでツアープランニングを行う
達成目標	自分たちでツアーを企画し、卒業研究発表会をコンテスト形式で行う
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ツアープランニングの基礎知識</li> <li>2 ツアープランニングの基礎知識</li> <li>3 ツアープランの検討</li> <li>4 ツアープランの検討</li> <li>5 ツアープランの検討</li> <li>6 ツアープランニング</li> <li>7 ツアープランニング</li> <li>8 ツアープランニング</li> <li>9 企画書作成</li> <li>10 企画書作成</li> <li>11 企画書作成</li> <li>12 プラン内容の確認</li> <li>13 企画書修正</li> <li>14 プレゼン発表練習</li> <li>15 全体発表</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	鉄道マーケティング応用	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	旅行・鉄道・観光のマーケティングについて学ぶ	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	旅行・鉄道・観光のマーケティングを理解し、ツアープランニングに活かすことができる	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	マーケティング・マネジメント
	2	サービスによる価格創造のメカニズム
	3	観光マーケットと購買行動
	4	観光マーケティングの環境分析
	5	競争の分析、観光商品のマネジメント
	6	価格のマネジメント
	7	流通チャネルのマネジメント
	8	プロモーションのマネジメント
	9	インターネットのマーケティング
	10	観光産業におけるマーケティングマネジメント
	11	デスティネーションのマーケティング
	12	観光におけるデ・マーケティング
	13	インバウンドのマーケティング
	14	観光まちづくりのマーケティング
	15	レポート作成、発表
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	鉄道ビジネスマナー
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	旅行会社のカウンターにおける知識、ビジネスマナーを学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	旅行会社のカウンターで基本的な接客ができる
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 国内旅行の概要／カウンターでの主な取扱商品</li> <li>2 国内旅行カウンターでの仕事の流れ／お客様との旅行契約</li> <li>3 お客様をお迎えする前に／お客様の心理と担当者の心構え</li> <li>4 募集型企画旅行商品の体系と特徴／販売／契約の解除</li> <li>5 JR券の販売</li> <li>6 JR券の販売</li> <li>7 JR券の販売</li> <li>8 航空券の販売</li> <li>9 航空券の販売</li> <li>10 航空券の販売／私鉄券その他の販売</li> <li>11 宿泊施設の販売</li> <li>12 最終のご案内</li> <li>13 個人情報保護法／消費者契約法</li> <li>14 商品知識（日本の観光地の確認）</li> <li>15 商品知識（日本の観光地の確認）</li> <li>16 行程表の作成</li> <li>17 旅行会社での立居振舞（お客様のお迎え）</li> <li>18 旅行会社での対置振舞（敬語の使い方、名刺の渡し方）</li> <li>19 お客様との電話対応</li> <li>20 お客様との電話対応</li> <li>21 お客様との電話対応確認</li> <li>22 カウンター対応練習</li> <li>23 カウンター対応練習</li> <li>24 カウンター対応練習</li> <li>25 カウンター対応練習</li> <li>26 カウンター対応練習</li> <li>27 カウンター対応確認</li> <li>28 カウンター対応確認</li> <li>29 カウンタービジネスマナーまとめ</li> <li>30 カウンタービジネスマナーまとめ</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	エアラインマーケティング応用	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	PCPエアラインマーケティング	
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	旅行・鉄道・観光のマーケティングについて学ぶ	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 マーケティング・マネジメント</li> <li>2 サービスによる価格創造のメカニズム</li> <li>3 観光マーケットと購買行動</li> <li>4 観光マーケティングの環境分析</li> <li>5 競争の分析、観光商品のマネジメント</li> <li>6 価格のマネジメント</li> <li>7 流通チャネルのマネジメント</li> <li>8 プロモーションのマネジメント</li> <li>9 インターネットのマーケティング</li> <li>10 観光産業におけるマーケティングマネジメント</li> <li>11 デステイネーションのマーケティング</li> <li>12 観光におけるデ・マーケティング</li> <li>13 インバウンドのマーケティング</li> <li>14 観光まちづくりのマーケティング</li> <li>15 レポート作成、発表</li> </ol>	
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	エアラインビジネスマナー
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	PCPエアラインビジネスマナー
授業の進め方	テキストによる講義と一部基礎的な問題演習
達成目標	航空会社のカウンターで基本的な接客ができる
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 国内旅行の概要／カウンターでの主な取扱商品</li> <li>2 国内旅行カウンターでの仕事の流れ／お客様との旅行契約</li> <li>3 お客様をお迎えする前に／お客様の心理と担当者の心構え</li> <li>4 募集型企画旅行商品の体系と特徴／販売／契約の解除</li> <li>5 JR券の販売</li> <li>6 JR券の販売</li> <li>7 JR券の販売</li> <li>8 航空券の販売</li> <li>9 航空券の販売</li> <li>10 航空券の販売／私鉄券その他の販売</li> <li>11 宿泊施設の販売</li> <li>12 最終のご案内</li> <li>13 個人情報保護法／消費者契約法</li> <li>14 商品知識（日本の観光地の確認）</li> <li>15 商品知識（日本の観光地の確認）</li> <li>16 行程表の作成</li> <li>17 旅行会社での立居振舞（お客様のお迎え）</li> <li>18 旅行会社での対置振舞（敬語の使い方、名刺の渡し方）</li> <li>19 お客様との電話応対</li> <li>20 お客様との電話応対</li> <li>21 お客様との電話応対確認</li> <li>22 カウンター応対練習</li> <li>23 カウンター応対練習</li> <li>24 カウンター応対練習</li> <li>25 カウンター応対練習</li> <li>26 カウンター応対練習</li> <li>27 カウンター応対確認</li> <li>28 カウンター応対確認</li> <li>29 カウンタービジネスマナーまとめ</li> <li>30 カウンタービジネスマナーまとめ</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテルフロント実習
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ホテルフロントコース実習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 確認①ホテルの基本知識、業態による組織（宿泊に着目）</li> <li>2 確認②実務者として必要な基本知識、国際的な習慣</li> <li>3 確認③実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ</li> <li>4 確認④ホテルの定義、特性、旅館業法</li> <li>5 確認⑤接客用語、ホテル内での接客英会話</li> <li>6 チェックイン事前確認の知識、顧客管理</li> <li>7 宿泊タイプの種類（ネット予約、当日予約、ウォークイン等）</li> <li>8 ルームアサインの知識（グレード、ルームタイプ復習を含む）</li> <li>9 客室の知識（バスルームの備品、ベッド種類、ドンディスカード等）</li> <li>10 チェックアウトの知識（宿泊カードの分類、デポ処理、顧客入力）</li> <li>11 フロント所作（立ち居振る舞い、接客用語、英会話、表情）</li> <li>12 実演練習①ホテル研究（1社をピックアップし次回の実演に向ける）</li> <li>13 実演練習②チェックイン業務</li> <li>14 実演練習③チェックアウト業務</li> <li>15 総合演習（チェックインからチェックアウトまで）</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル業務実習
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ホテルコンシェルジュの学習
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	就職後にむけ実践的な知識を身に付ける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 確認①ホテルの基本知識、業態による組織（宿泊に着目）</li> <li>2 確認②実務者として必要な基本知識、国際的な習慣</li> <li>3 確認③実務者として必要な基本知識、宗教戒律、ホスピタリティ</li> <li>4 確認④ホテルの定義、特性、旅館業法</li> <li>5 確認⑤接客用語、ホテル内での接客英会話①</li> <li>6 ホテル内での接客英会話②、日常英会話</li> <li>7 観光知識（就職希望する都市の観光知識を深める）</li> <li>8 航空料金、鉄道料金表の見方、路線図の見方、各予約制度</li> <li>9 介護の基本知識（歩行サポート、手話、点字等）</li> <li>10 座学確認テスト（時事、序列を含む観光知識や英語問題）</li> <li>11 実技演習①観光案内</li> <li>12 実技演習②あらゆる交通機関の案内</li> <li>13 実技演習③サポートを必要とするお客様の対応</li> <li>14 実技演習④ホテル内での接客英会話、日常英会話</li> <li>15 総合演習（実技演習①から④を課す）</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	WORD基礎
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの基礎操作を理解する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことが出来る操作力を身に付ける
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 文章の作成①</li> <li>2 文章内の移動①</li> <li>3 文章内の移動②</li> <li>4 文章の書式設定①</li> <li>5 文章の書式設定②</li> <li>6 オプションの設定、表示のカスタマイズ①</li> <li>7 オプションの設定、表示のカスタマイズ②</li> <li>8 文章の印刷、保存①</li> <li>9 文章の印刷、保存②</li> <li>10 文字列・段落の挿入①</li> <li>11 文字列・段落の挿入②</li> <li>12 文字列・段落の書式設定①</li> <li>13 文字列・段落の書式設定②</li> <li>14 文字列・段落の並び替え、グループ化①</li> <li>15 文字列・段落の並び替え、グループ化②</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	WORD応用
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	PCの基礎操作並びにWordの応用的な操作を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	MOS Wordレベルの操作を習得する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 表の作成</li> <li>2 表の変更①</li> <li>3 表の変更②</li> <li>4 リストの作成、変更①</li> <li>5 リストの作成、変更②</li> <li>6 参照のための情報・記号の作成、管理①</li> <li>7 参照のための情報・記号の作成、管理②</li> <li>8 標準の参考資料作成、管理①</li> <li>9 標準の参考資料作成、管理②</li> <li>10 グラフィック要素の挿入①</li> <li>11 グラフィック要素の挿入②</li> <li>12 グラフィック要素の書式設定①</li> <li>13 グラフィック要素の書式設定②</li> <li>14 SmartArtの挿入、書式設定①</li> <li>15 SmartArtの挿入、書式設定②</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	E X C E L 基礎
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	Excelの基礎操作並びに関数の効果的な使用法を習得する
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	テキストを確認しながら練習問題を解くことができる操作力を身に付ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ワークシートやブックの作成と管理①</li> <li>2 セルやセル範囲のデータの管理①</li> <li>3 テーブルの作成①</li> <li>4 関数を使用してのデータ集計①</li> <li>5 関数を使用してのデータ集計②</li> <li>6 関数を使用しての条件付き計算④</li> <li>7 関数を使用しての条件付き計算⑤</li> <li>8 関数を使用した文字列の整形や変更①</li> <li>9 関数を使用した文字列の整形や変更②</li> <li>10 グラフの作成①</li> <li>11 グラフの作成②</li> <li>12 グラフの書式設定①</li> <li>13 グラフの書式設定②</li> <li>14 オブジェクトの挿入や書式設定①</li> <li>15 オブジェクトの挿入や書式設定②</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	E X C E L 応用
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2 年制
履修年次	2 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	MOS Excel試験に合格するために必要な操作に関する総合的な知識を身につけるための演習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	Excelの主な機能を利用して、複数のシートを含むブックの作成・編集、データの抽出や並べ替え、数式の作成、関数の使用、グラフを利用したデータの視覚的表現、印刷設定など、さまざまな目的や状況に応じて数値データを扱うことができる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ワークシートやブックの作成と管理</li> <li>2 セルやセル範囲のデータの管理</li> <li>3 テーブルの作成</li> <li>4 テーブルの作成</li> <li>5 関数を使用するデータの集計①</li> <li>6 関数を使用するデータの集計②</li> <li>7 関数を使用する条件付き計算①</li> <li>8 関数を使用する条件付き計算②</li> <li>9 関数を使用する条件付き計算③</li> <li>10 関数を使用した文字列の整形や変更①</li> <li>11 関数を使用した文字列の整形や変更②</li> <li>12 グラフの作成①</li> <li>13 グラフの作成②</li> <li>14 グラフの書式設定</li> <li>15 オブジェクトの挿入や書式設定</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	パソコン実習I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	Word、Excelを操作するための基礎的な知識を身につける実習
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	基本的な入力操作や書式設定、画像や表の挿入、関数の使用方法を理解する
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 文書の作成と管理①</li> <li>2 文書の作成と管理②</li> <li>3 文書の作成と管理③</li> <li>4 一般的なビジネス文書の作成①</li> <li>5 一般的なビジネス文書の作成②</li> <li>6 一般的なビジネス文書の作成③</li> <li>7 シンプルなレポートや報告書の作成①</li> <li>8 シンプルなレポートや報告書の作成②</li> <li>9 シンプルなレポートや報告書の作成③</li> <li>10 表、画像、図形を使った文書の作成(1)①</li> <li>11 表、画像、図形を使った文書の作成(1)②</li> <li>12 表、画像、図形を使った文書の作成(1)③</li> <li>13 表、画像、図形を使った文書の作成(1)④</li> <li>14 表、画像、図形を使った文書の作成(1)⑤</li> <li>15 表、画像、図形を使った文書の作成(1)⑥</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	言語知識(中国語) I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	中国人ネイティブ講師による講義
授業の進め方	テキスト講義と実戦的な演習により「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	学習者の中国語への興味を深める上、中国や中国語についての知識を広げ、今後本格的な中国語学習のきっかけを作る。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 中国語発音の基礎(1) 四つの声調・六つの基本母音・複合母音</li> <li>2 中国語発音の基礎(2) 21の子音・鼻音・声調変化</li> <li>3 中国語発音の基礎(3) 声調と変調・r化現象・発音のおさらい</li> <li>4 簡単な日常挨拶(1) 人称代名詞・単数と複数・基本的語順・疑問語「吗」について</li> <li>5 簡単な日常挨拶(2) 基本的語順(是or動詞を述語とする場合)・丁寧語について</li> <li>6 数字を覚えよう 年,月,日,曜日の言い方・所属を表す「的」・疑問視「什么」 数字の活用</li> <li>7 こんな時「是」は省略される・金額の言い方・否定を表す「不」 時刻と時間の長さの言い方・副詞「也」・疑問詞「怎么样」</li> <li>8 存在・所有の表現 動詞「有」・否定「没有」・「什么」+名詞 場所の表現</li> <li>9 場所指示代名詞「这里」「那里」「哪里」・前置詞構造「在」 買い物をする/値段を聞く&amp;値段交渉する</li> <li>10 人民元の教え方・能願動詞「要」「能」「会」「可以」・語気助詞「了」 乗り換えと両替</li> <li>11 「必要・なければならぬ」を表す「要」・完了を表す「了」・動詞重ね型 「看看」 電話をする→「是～的」の構文・結果補語</li> <li>12 約束する→ある経験を表す文型「動詞+过～」・まだ～していない「还没(有)～」 確認する→もうすぐ～「要～了」・前置詞「从」「离」・選択疑問文「～、还是～」</li> <li>14 お客さんの出迎え&amp;歓迎会 連体修飾語としての動詞、動詞構造、主述構造・程度補語「得」 別れを告げる&amp;総復習</li> <li>15 仮説を表す「～的话」, 「要是～就～」・これまで習ってきた内容を総復習する</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	最終到達度確認テストで70%以上のスコアを取得する。
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	旅行マーケット I	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60 時間	
授業コマ数	30 コマ	
授業概要	旅行マーケティングの基礎知識を学び、簡単な旅行プランを企画する	
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得	
達成目標	自分たちで旅行のプランを企画できる	
教科書	オリジナルテキスト	
特記		
授業計画	1	マーケティングの基本
	2	観光マーケットとは2
	3	観光マーケットとは3
	4	旅行商品の構成要素1
	5	旅行商品の構成要素2
	6	ツアープランニングの基礎知識1
	7	ツアープランニングの基礎知識2
	8	ツアープランニングの基礎知識3
	9	首都圏の名所調査1
	10	首都圏の名所調査2
	11	首都圏の名所調査3
	12	ツアー企画1
	13	ツアー企画2
	14	ツアー企画3
	15	ツアー企画4
	16	ツアー企画5
	17	ツアー企画内容確認
	18	ツアー企画内容修正1
	19	ツアー企画内容修正2
	20	ツアー企画内容修正3
	21	ツアー企画内容再確認
	22	ツアー企画プレゼンテーション準備1
	23	ツアー企画プレゼンテーション準備2
	24	ツアー企画プレゼンテーション準備3
	25	ツアー企画プレゼンテーション準備4
	26	ツアー企画プレゼンテーション準備5
	27	ツアー企画プレゼンテーション
	28	現地下見
	29	当日のスケジュール、役割分担作成
	30	最終確認
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 企画内容確認およびプレゼンテーションの内容で評価する。	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	総合旅行基礎（業法・国内実務）Ⅰ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	総合旅行受験者用
授業の進め方	問題演習と解説を中心に、必要に応じて復習講義を行う
達成目標	試験に向け総合的な知識を深める
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 旅行業法Ⅰ</li> <li>2 旅行業法Ⅱ</li> <li>3 旅行業法Ⅲ</li> <li>4 項目別答練①（旅行業法）</li> <li>5 国内実務Ⅰ（JR①）</li> <li>6 国内実務Ⅱ（JR②）</li> <li>7 国内実務Ⅲ（JR③）</li> <li>8 国内実務Ⅳ（航空）</li> <li>9 国内実Ⅴ（宿泊・バス・フェリー）</li> <li>10 項目別答練②（国内実務）</li> <li>11 過去問題演習①</li> <li>12 過去問題演習②</li> <li>13 過去問題演習③</li> <li>14 過去問題演習④</li> <li>15 過去問題演習⑤</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテルブライダル概論Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ホテル業界で学生が知っておくべきブライダルの基礎を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ブライダルの基礎についての理解を深める
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ホテルブライダル業界の全体像を知る</li> <li>2 ホテルブライダルプロデュースとは</li> <li>3 ホテルブライダルコーディネーターの業務</li> <li>4 お見合いのサービス</li> <li>5 結納のサービス</li> <li>6 お見合いのサービス、結納のサービス 総合演習</li> <li>7 挙式のサービス(神前式)①</li> <li>8 挙式のサービス(神前式)②</li> <li>9 挙式のサービス(キリスト教式)①</li> <li>10 挙式のサービス(キリスト教式)②</li> <li>11 挙式のサービス(人前式)①</li> <li>12 挙式のサービス(人前式)②</li> <li>13 挙式のサービス(仏前式)①</li> <li>14 挙式のサービス(仏前式)②</li> <li>15 挙式サービス 総合演習</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ホテルブライダル基礎Ⅱ	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	ホテルブライダルスタッフが知っておくべき披露宴の演出や、付帯サービスについての理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ブライダルの基礎についての理解を深める	
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ	
特記		
授業計画	1	披露宴の演出、準備、進行
	2	披露宴の演出、準備、進行 演習
	3	披露宴の料理別料飲サービス
	4	披露宴の料理別料飲サービス 演習
	5	付帯サービスの基礎知識 (ペーパーアイテム)
	6	付帯サービスの基礎知識 (婚礼衣装、着付け)
	7	付帯サービスの基礎知識演習 1
	8	付帯サービスの基礎知識 (美容・ブライダルエステ)
	9	付帯サービスの基礎知識 (装花)
	10	付帯サービスの基礎知識演習 2
	11	付帯サービスの基礎知識 (音響・照明・写真・ビデオ)
	12	付帯サービスの基礎知識 (引き出物)
	13	付帯サービスの基礎知識演習 3
	14	結婚式・披露宴当日のコーディネーターの役割
	15	総合演習
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテルブライダル実務Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ホテルブライダルスタッフが知っておくべきウェディングの基礎を学ぶ
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	ホテルブライダルの基礎についての理解を深め、ブライダル検定2級レベルの知識を身につける
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 項目別演習 ブライダルプロデュース、業界全体</li> <li>2 項目別演習 見合い・結納</li> <li>3 項目別演習 挙式</li> <li>4 項目別演習 披露宴</li> <li>5 項目別演習 付帯サービス</li> <li>6 総合問題演習1</li> <li>7 総合問題演習2</li> <li>8 総合問題演習3</li> <li>9 総合問題演習4</li> <li>10 総合問題演習5</li> <li>11 総合問題演習6</li> <li>12 総合問題演習7</li> <li>13 総合問題演習8</li> <li>14 総合問題演習9</li> <li>15 学内 模擬試験</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	模擬試験100% 模擬試験における科目解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	色彩概論	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	色彩に関する基本ルールを学び理解を深める	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	色彩に関する基本的な知識を身につける	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	基本 ガイダンス 各分野における色彩の活用例 色彩とその効果 カラーダイヤル作成
	2	基本 色の分類と三属性
	3	基本 PCCS 【2章チェックテスト】
	4	基本 色はなぜ見えるのか 光と色①
	5	基本 色はなぜ見えるのか 光と色② 照明と色の見え方
	6	基本 眼のしくみ
	7	基本 混色 【3章チェックテスト】
	8	基本 色の心理効果
	9	基本 色の視覚効果①
	10	基本 色の視覚効果② 【4章チェックテスト】
	11	基本 配色の基本 色相からの配色
	12	基本 配色の基本 トーンからの配色 ・ 配色技法
	13	基本 配色イメージ 色名と基本色彩語 【5章チェックテスト】
	14	基本 ファッション色彩と配色
	15	基本 インテリアと色彩
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考	問題集における「2章～5章のチェックテスト」にて採点	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	色彩応用
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	色彩基礎の知識を活用し、色彩検定3級レベルの知識の定着を図る
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	色彩検定3級に合格できるレベルの知識を身に着ける
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 基礎演習 色の分類と三属性</li> <li>2 基礎演習 PCCS</li> <li>3 基礎演習 光と色・照明と色の見え方</li> <li>4 基礎演習 眼のしくみ</li> <li>5 基礎演習 混色</li> <li>6 基礎演習 心理効果・視覚効果</li> <li>7 基礎演習 配色(色相からの配色 トーンからの配色)</li> <li>8 基礎演習 配色イメージと色名と基本色彩語</li> <li>9 基礎演習 ファッションとインテリア</li> <li>10 総合力問題演習① 色の分類と三属性復習【授業内チェックテスト】</li> <li>11 総合力問題演習② PCCS復習【授業内チェックテスト】</li> <li>12 総合力問題演習③ 眼のしくみ復習【授業内チェックテスト】</li> <li>13 検定直前対策① 苦手範囲復習</li> <li>14 検定直前対策② 苦手範囲復習</li> <li>15 検定直前対策③ 苦手範囲復習</li> <li>16 検定直前対策④ 光と色復習</li> <li>17 検定直前対策⑤ 苦手範囲復習</li> <li>18 検定直前対策⑥ 苦手範囲復習</li> <li>19 検定直前対策⑦ 色彩心理復習</li> <li>20 検定直前対策⑧ 苦手範囲復習</li> <li>21 検定直前対策⑨ 苦手範囲復習</li> <li>22 検定直前対策⑩ 色彩調和復習</li> <li>23 検定直前対策⑪ 苦手範囲復習</li> <li>24 検定直前対策⑫ 苦手範囲復習</li> <li>25 検定直前対策⑬ ファッション復習</li> <li>26 検定直前対策⑭ 苦手範囲復習</li> <li>27 検定直前対策⑮ 苦手範囲復習</li> <li>28 検定直前対策⑯ インテリア復習</li> <li>29 検定直前対策⑰ 苦手範囲復習【授業内チェックテスト】</li> <li>30 検定直前対策⑱ 苦手範囲復習【授業内チェックテスト】</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 演習授業内におけるチェックテストの解答状況
備考	総合力問題演習3回ならびに、最後の直前対策2回分でスコアをつける

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	接客サービス実践I	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	接客の現場基礎知識を基に、接客応対について指導する。	
授業の進め方	反復練習と効果測定により、確実な知識とスキルの定着を図る	
達成目標	理解し実施することで、より実践的な接客応対力を養う。	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	【第一印象向上対策】初級① 愛想・愛嬌について理解する
	2	【第一印象向上対策】初級② 接遇用語の発声練習・立ち居ふるまい
	3	【第一印象向上対策】初級③ 敬語トレーニング
	4	【第一印象向上対策】初級④ 会話形式でのトレーニング
	5	【第一印象向上対策】初級⑤ 会話形式でのトレーニング
	6	【表情力向上対策】中級① 会話形式でのトレーニング
	7	【表情力向上対策】中級② 会話形式でのトレーニング
	8	【表情力向上対策】中級③ 会話形式でのトレーニング
	9	【表情力向上対策】中級④ 会話形式でのトレーニング
	10	【表情力向上対策】中級⑤ 会話形式でのトレーニング
	11	【会話力向上対策】上級① 販売接客トレーニング①
	12	【会話力向上対策】上級② 販売接客トレーニング②
	13	【会話力向上対策】上級③ 販売接客トレーニング③
	14	【会話力向上対策】上級④ 販売接客トレーニング④
	15	【会話力向上対策】上級⑤ 販売接客トレーニング⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	効果測定100% 実技による効果測定	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	接客サービス実践Ⅱ	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	様々な職種の実技を行い、ロールプレイング形式での接客を行い、視野を広げ接客スキルを高める	
授業の進め方	各種資料とロールプレイングやディスカッションを通じ、専門的な知識と思考の定着を図る	
達成目標	様々な立場になった接客を知り、総合的な接客力を高める	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	浴衣着付け1
	2	浴衣着付け2
	3	浴衣着付け3
	4	浴衣着付け4
	5	浴衣着付けに関する ディスカッション
	6	浴衣着付けに関する レポート作成
	7	婚礼和装1
	8	婚礼和装2
	9	婚礼和装に関する レポート作成
	10	総合演習1
	11	総合演習2
	12	総合演習3
	13	総合演習4
	14	総合演習5
	15	総合演習6
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	接客サービス実践Ⅲ	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科 2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	オリジナルウェディングの作成を通じて、ウェディングスタッフの仕事への理解を深めていく	
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ	
達成目標	各チームごとに、全員で協力し、オリジナルウェディングを成功させる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	挙式のコンセプトテーマ・場所の検討
	2	各自の考え(やってみたいこと・テーマ)を発表し、挙式場所・テーマを決定する。
	3	必要なアイテムのリストアップ
	4	招待状作成①
	5	招待状の発送(1年生・管理職・教諭へ)
	6	進行の確認、台本作成
	7	台本作成・アイテム確認、作成
	8	司会コメント・動きシート(同線・タイミング・準備物)作成
	9	音楽ピックアップ、使用箇所・タイミング決定
	10	総合演習①
	11	総合演習②
	12	総合演習③
	13	総合演習④
	14	発表会(総評(スコア付け)実施。)
	15	振り返り
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	旅行業界研究
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	旅行観光業界の業務内容、業界の現在と今後
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	講演を聴講し意識を高め就職活動の糧とする
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 日本におけるツーリズム産業の現状と今後</li> <li>2 日本におけるツーリズム産業の現状と今後演習</li> <li>3 仕事紹介：カウンター接客（個人）</li> <li>4 カウンター接客（個人）演習</li> <li>5 仕事紹介：団体旅行営業（法人）</li> <li>6 団体旅行営業（法人）演習</li> <li>7 仕事紹介：添乗業務（国内）</li> <li>8 添乗業務（国内）演習</li> <li>9 仕事紹介：添乗業務（海外）</li> <li>10 添乗業務（海外）演習</li> <li>11 仕事紹介：旅行企画（ツアープラン）</li> <li>12 旅行企画（ツアープラン）演習</li> <li>13 業界に就職するために必要なこと</li> <li>14 業界に求められる人物像</li> <li>15 業界に就職するために必要なこと、人物像について演習</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	鉄道業界研究
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15回
授業概要	鉄道業界についての研究
授業の進め方	講義および外部訪問
達成目標	鉄道業界を知り、就職活動に役立てることができる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 鉄道業界について</li> <li>2 鉄道業界における生活サービスとその効果1</li> <li>3 鉄道業界における生活サービスとその効果2</li> <li>4 鉄道業界の採用試験について</li> <li>5 クレペリン検査</li> <li>6 駅務とキャリアプラン</li> <li>7 乗務とキャリアプラン</li> <li>8 訪問先事前研究</li> <li>9 鉄道会社訪問</li> <li>10 訪問先事前研究</li> <li>11 鉄道会社訪問</li> <li>12 訪問先事前研究</li> <li>13 鉄道会社訪問</li> <li>14 企業研究レポートの作成</li> <li>15 振り返りおよび共有</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	旅行・エアライン業界業務研究
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ
授業概要	旅行観光業界の業務内容、業界の現在と今後
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	講演を聴講し意識を高め就職活動の糧とする
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 旅行の仕入れとランドオペレーターの仕事</li> <li>2 ヨーロッパの現状について</li> <li>3 求める人物像、企業の取り組み①</li> <li>4 求める人物像、企業の取り組み②</li> <li>5 旅行観光業界、バス会社の業務</li> <li>6 求める人物像、企業の取り組み③</li> <li>7 添乗業務について(会社説明あり)</li> <li>8 今後の旅行業界について</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	添乗業務知識	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科2年制	
履修年次	2年次	
開講学期		
科目区分	選択	
授業方法	講義および演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15回	
授業概要	添乗員の仕事はガイドではない、幅広い知識とホスピタリティが求められることを知る	
授業の進め方	座学と実体験を通じ習得する	
達成目標	即戦力して対応できるスキルの習得	
教科書	旅程管理研修 (JTB総研)	
特記		
授業計画	1	添乗員とは旅の演出家である
	2	大手旅行会社ベスト5、電鉄系旅行会社、インハウス系旅行会社の分析
	3	大手旅行会社店舗見学
	4	店舗見学から得たこと
	5	添乗員は2種類ある(プロ添、営業マン)
	6	営業ロールプレイング(団体営業/学校編)
	7	添乗員は機内で出入国カードを代筆する
	8	添乗員は空港でチェックイン手続きをする
	9	空港見学
	10	空港チェックインロールプレイング
	11	添乗員は常にリスクを想定する(行程表を作り、近くの病院の場所をリサーチ) I
	12	添乗員は常にリスクを想定する(行程表を作り、近くの病院の場所をリサーチ) II
	13	バスアナウンスの台本を作る
	14	バスアナウンスの実施(教室内)
	15	効果測定(チェックイン業務、出入カード作成、バスアナウンス)
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	JR時刻表
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義および演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15回
授業概要	どのページに何があるか即座に対応できるレベルを目指す
授業の進め方	JR時刻表を使用し、約1000ページある情報を把握する
達成目標	即戦力して対応できるスキルの習得
教科書	JR時刻表
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 JR時刻表で調べられる事</li> <li>2 時刻表を見ながら東京駅見学</li> <li>3 時刻表リサーチ 東北新幹線・北海道新幹線編</li> <li>4 時刻表リサーチ 北陸新幹線編・東海道新幹線編</li> <li>5 時刻表リサーチ 寝台特急・特急列車編</li> <li>6 時刻表リサーチ ローカル編</li> <li>7 時刻表リサーチ フライトスケジュール編</li> <li>8 時刻表リサーチ バス編</li> <li>9 車両編成について</li> <li>10 JR時刻表を使って国内プランニング I</li> <li>11 JR時刻表を使って国内プランニング II</li> <li>12 JR時刻表を使って国内プランニング III</li> <li>13 JR時刻表を使って国内プランニング IV</li> <li>14 JR時刻表を使って国内プランニング V</li> <li>15 効果測定 (テスト)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	プランニングシート50点、テスト50点
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	観光英語Ⅱ	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	観光英語3級10月受験(答練期)	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	1年次10月に受験する検定試験合格を目指す	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	Test 23 - Reading Complete practice test questions
	2	Test 23 - Reading discuss the answers and identify target language
	3	Test 23 - Reading Vocabulary check test
	4	Test 23 - Listening Complete practice test questions
	5	Test 23 - Listening discuss the answers and identify target language
	6	Test 23 - Listening Vocabulary check test
	7	Test 24 - Reading Complete practice test questions
	8	Test 24 - Reading discuss the answers and identify target language
	9	Test 24 - Reading Vocabulary check test
	10	Test 24 - Listening Complete practice test questions
	11	Test 24 - Listening discuss the answers and identify target language
	12	Test 24 - Listening Vocabulary check test
	13	Test 25 - Reading Complete practice test questions
	14	Test 25 - Reading discuss the answers and identify target language
	15	Test 25 - Reading Vocabulary check test
	16	Test 25 - Listening Complete practice test questions
	17	Test 25 - Listening discuss the answers and identify target language
	18	Test 25 - Listening Vocabulary check test
	19	Test 23 - Reading Complete practice test questions
	20	Test 23 - Listening discuss the answers and identify target language
	21	Test 23 - Reading Vocabulary check test
	22	Test 24 - Reading Complete practice test questions
	23	Test 24 - Listening discuss the answers and identify target language
	24	Test 24 - Reading Vocabulary check test
	25	Test 25 - Reading Complete practice test questions
	26	Test 25 - Listening discuss the answers and identify target language
	27	Test 25 - Reading Vocabulary check test
	28	Vocabulary check test
	29	Review of topics - student and instructor choice
	30	Review of topics - student and instructor choice
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	英検総合対策 I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	英検準二級(4月から9月)
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	1年次10月に受験する検定試験合格を目指す
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 Eiken Grade 5 - 2018 test 2 (handout)</li> <li>2 Eiken Grade 5 - 2018 test 2 (handout)</li> <li>3 Eiken Grade 4 - 2018 test 1 (handout)</li> <li>4 Eiken Grade 4 - 2018 test 1 (handout)</li> <li>5 Eiken Grade 3 - 2019 test 3 (handout)</li> <li>6 Eiken Grade 3 - 2019 test 3 (handout)</li> <li>7 Eiken Pre 2nd Grade 2020 textbooktest 2019-2</li> <li>8 Eiken Pre 2nd Grade 2020 textbooktest 2019-2</li> <li>9 Textbook - test 2019-2</li> <li>10 Textbook - test 2019-2</li> <li>11 Textbook - test 2019-2 interview cards (page 36-39)writing prompt (page 30)</li> <li>12 Textbook - test 2019-2 interview cards (page 36-39)writing prompt (page 30)</li> <li>13 Textbook - test 2019-1</li> <li>14 Textbook - test 2019-1</li> <li>15 Textbook - test 2019-1 interview cards (page 60-63)writing prompt (page 54)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	英検総合対策Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	英検準二級10月受験(10月から11月)
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	1年次10月に受験する検定試験合格を目指す
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 Textbook - test 2019-2 interview cards (page 36-39)writing prompt (page 30) 2 Textbook - test 2019-1 3 Textbook - test 2019-1 interview cards (page 60-63)writing prompt (page 54) 4 Textbook - test 2018-3 5 Textbook - test 2018-3 interview cards (page 84-87) writing prompt (page 78) 6 Textbook - test 2018-3 7 Textbook - test 2018-3 interview cards (page 84-87) writing prompt (page 78) 8 Textbook - test 2017-2 9 Textbook - test 2017-2 10 Textbook - test 2018-2 interview cards (page 108-111)writing prompt (page 102) 11 Textbook - test 2018-1 12 Textbook - test 2018-1 interview cards (page 132-135)writing prompt (page 126) 13 Textbook - test 2017-3 14 Textbook - test 2017-3 interview cards (page 154-157) 15 Final review and Q&A
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	英検総合対策Ⅲ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	英検二級（1月から3月）
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	2年次に受験する検定試験合格を目指す
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 Eiken Grade 3 2019 test book review</li> <li>2 Eiken Grade 3 2019 test book review</li> <li>3 Eiken Grade pre 2 2019 test book review</li> <li>4 Eiken Grade pre 2 2019 test book review</li> <li>5 Eiken Grade 2 2019 test book introduction</li> <li>6 Eiken Grade 2 2019 test booktest 2018-2</li> <li>7 Textbook - test 2018-2 interview cards (page 38-41)writing prompt (page 32)</li> <li>8 Textbook - test 2018-1</li> <li>9 Textbook - test 2018-1</li> <li>10 Textbook - test 2018-1 interview cards (page 64-67)</li> <li>11 Textbook - test 2018-1 writing prompt (page 58)</li> <li>12 Textbook - test 2017-3</li> <li>13 Textbook - test 2017-3</li> <li>14 Textbook - test 2017-3 interview cards (page 80-93) writing prompt (page 84)</li> <li>15 Textbook - test 2017-2</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	英検総合対策Ⅳ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	英検二級・TOEIC（4月から9月）
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	2年次に受験する検定試験合格および高得点を目指す
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 Part 1 - first practice/analysis 2 Part 1 - practice and check 3 Part 1 - practice and check 4 Part 2 - analysis 5 Part 2 - analysis continued 6 Part 2 - analysis continued 7 Part 2 - practice and check 8 Part 2 - practice and check 9 Method booklet - part 10 (advice for Parts 3 and 4) Part 3 - first practice Part 3 - analysis 10 Part 3 - analysis continued 11 Part 3 - practice and check 12 Part 4 - first practice 13 Part 4 - analysis continued 14 Part 4 - practice and check 15 Part 4 - practice and check
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	英検総合対策V
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	TOEIC(10月から11月)
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	2年次に受験する試験で高得点を目指す
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 Part 5 - first practice/analysis 2 Part 5 - first practice/analysis continued 3 Part 5 - practice and check 4 Part 5 - practice and check 5 Part 6 - first practice/analysis 6 Part 6 - first practice/analysis continued 7 Mini Test Review Mini Test answers 8 Review Mini Test answers continued 9 Mini Test 10 Review Mini Test answers 11 Listening Comprehension Drills 12 Reading Comprehension Drills 13 Listening Comprehension Drills 14 Reading Comprehension Drills 15 Final review - teacher and student choice of topics
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マナー・プロトコール応用
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	必修
授業方法	講義・演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	マナー・プロトコールの応用知識を学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	2級合格できるレベルのスキルを身につける
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 序章：マナー、エチケット、礼儀、作法の違い、マナーを学ぶ意義 2 1章：マナーの歴史、作法の成り立ち、西洋マナー、アジアマナー 3 2章：プロトコールの原則、席次例 4 2章：社交場のマナー、挨拶と紹介、外国人への贈り物 5 2章：国旗の扱い、礼拝場でのマナー、異文化コミュニケーション 6 3章：メラビアンズの法則、礼装の基準 7 3章：贈答、手紙のマナー 8 4章：ビジネスマナー、名刺の扱い方 9 4章：電話対応、トラブル対応、来客対応 10 4章：ビジネス文書、押印、電子メール 11 5章：食事作法の基本、和食のマナー、和室の作法 12 5章：西洋料理のマナー、中国料理、各国の料理のマナー 13 6章：お酒のマナー 14 7章：冠婚葬祭とは、日本の主な通過儀礼 15 8章：結婚の変遷、結婚式のマナー 16 9章：仏式の葬儀、神式の葬儀 17 9章：キリスト教式の葬儀、葬儀・告別式でのマナー 18 10章：1月から12月の行事 19 序章・1章の集中講義、序章・1章を範囲とした確認テスト 20 2章の集中講義、2章を範囲とした確認テスト 21 3章の集中講義、3章を範囲とした確認テスト 22 4章の集中講義、4章を範囲とした確認テスト 23 5章の集中講義、5章を範囲とした確認テスト 24 6章の集中講義、6章を範囲とした確認テスト 25 7章の集中講義、7章を範囲とした確認テスト 26 8章の集中講義、8章を範囲とした確認テスト 27 9章の集中講義、9章を範囲とした確認テスト 28 10章の集中講義、10章を範囲とした確認テスト 29 過去問演習①、苦手克服プリント 30 過去問演習②、苦手克服プリント
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ツアープランニング I	
実務家授業	○	
学部・学科	エアライン学科 2 年制	
履修年次	1 年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	9 0 時間	
授業コマ数	4 5 コマ	
授業概要	ツアープランニング (海外)	
授業の進め方	テキストによる講義と現状研究から総合演習により企画書作成およびプレゼン評価	
達成目標	プランニングした内容で実際に現地へ向かう	
教科書	配布プリント・資料	
特記	各種サービス業界 (旅行観光業界等) で勤務経験のある教員による企画立案手法に関する指導	
授業計画	1 ツアープランニングの基礎知識1 2 ツアープランニングの基礎知識2 3 ツアープランニングの基礎知識3 4 ツアープランニングの基礎知識4 5 旅行会社のツアー研究1 6 旅行会社のツアー研究2 7 旅行会社のツアー研究3 8 旅行会社のツアー研究4 9 候補地の調査1 10 候補地の調査2 11 候補地の調査3 12 候補地の調査4 13 ツアープランの検討 14 ツアープランの検討 15 ツアープランの検討 16 ツアープランの検討 17 ツアープランの検討 18 ツアープランニング 19 ツアープランニング 20 ツアープランニング 21 ツアープランニング 22 ツアープランニング 23 ツアープランニング 24 ツアープランニング 25 ツアープランニング 26 企画書作成1 27 企画書作成2 28 企画書作成3 29 企画書作成4 30 企画書作成5	31 プラン内容の確認 32 企画書修正1 33 企画書修正2 34 プレゼン発表練習1 35 プレゼン発表練習2 36 プレゼン発表練習3 37 プレゼン発表練習4 38 プレゼン発表練習5 39 全体発表 40 現地研修1 41 現地研修2 42 現地研修3 43 現地研修4 44 現地研修5 45 現地研修6 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	国内ツアープランニング	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	60時間	
授業コマ数	30コマ	
授業概要	ツアープランニング(国内)	
授業の進め方	テキストによる講義と現状研究から総合演習により企画書作成およびプレゼン評価	
達成目標	プランニングした内容で実際に現地へ向かう	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ツアープランニングの基礎知識1
	2	ツアープランニングの基礎知識2
	3	ツアープランニングの基礎知識3
	4	旅行会社のツアー研究1
	5	旅行会社のツアー研究2
	6	旅行会社のツアー研究3
	7	候補地の調査1
	8	候補地の調査2
	9	候補地の調査3
	10	ツアープランの検討
	11	ツアープランの検討
	12	ツアープランの検討
	13	ツアープランニング
	14	ツアープランニング
	15	ツアープランニング
	16	ツアープランニング
	17	ツアープランニング
	18	ツアープランニング
	19	企画書作成1
	20	企画書作成2
	21	企画書作成3
	22	プラン内容の確認
	23	企画書修正1
	24	企画書修正2
	25	プレゼン発表練習1
	26	プレゼン発表練習2
	27	プレゼン発表練習3
	28	プレゼン発表練習4
	29	プレゼン発表練習5、当日の流れ確認
	30	全体発表
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度	
備考		

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マーケティング概論
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	マーケティングの必要性と目的を学習する
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	マーケティングの知識を体系的に習得する
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 顧客満足①</li> <li>2 顧客満足②</li> <li>3 マーケティングの必要性①</li> <li>4 マーケティングの必要性②</li> <li>5 情報収集と分析①</li> <li>6 情報収集と分析②</li> <li>7 流通チャネル①</li> <li>8 流通チャネル②</li> <li>9 プロモーション①</li> <li>10 プロモーション②</li> <li>11 財務知識①</li> <li>12 財務知識②</li> <li>13 事例研究①</li> <li>14 事例研究②</li> <li>15 事例研究③</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	プレゼンテーション概論
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	企画から発表までの一連の流れ
授業の進め方	テキストによる講義と一部実践的な問題演習
達成目標	プレゼンテーションに必要な要素の理解、演習
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 プレゼンテーションとは何か</li> <li>2 プレゼンテーションの種類</li> <li>3 企画①</li> <li>4 企画②</li> <li>5 企画③</li> <li>6 情報収集①</li> <li>7 情報収集②</li> <li>8 情報収集③</li> <li>9 シナリオ作成①</li> <li>10 シナリオ作成②</li> <li>11 シナリオ作成③</li> <li>12 コンテンツ作成①</li> <li>13 コンテンツ作成②</li> <li>14 話し方</li> <li>15 発表</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、実践スキルの習熟状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容																
授業科目	時事研究																
実務家授業																	
学部・学科	エアライン学科2年制																
履修年次	2年次																
開講学期	後期																
科目区分	選択																
授業方法	講義																
授業時間	15時間																
授業コマ数	8コマ																
授業概要	現代社会における主要な時事の基本用語を理解し、自分の考えや意見を持つための学習																
授業の進め方	有識者の指導を基にグループワークなどを通じ、実践的知識の習得																
達成目標	主要な時事の基本用語が理解できている自ら時事に関する情報収集を行い、自分の考えや意見を伝えることができる																
教科書	オリジナルテキスト																
特記																	
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>用語知識①</td></tr> <tr><td>2</td><td>用語知識②</td></tr> <tr><td>3</td><td>考え方①</td></tr> <tr><td>4</td><td>考え方②</td></tr> <tr><td>5</td><td>発表①</td></tr> <tr><td>6</td><td>発表②</td></tr> <tr><td>7</td><td>発表③</td></tr> <tr><td>8</td><td>個人研究①</td></tr> </table>	1	用語知識①	2	用語知識②	3	考え方①	4	考え方②	5	発表①	6	発表②	7	発表③	8	個人研究①
1	用語知識①																
2	用語知識②																
3	考え方①																
4	考え方②																
5	発表①																
6	発表②																
7	発表③																
8	個人研究①																
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度																
備考																	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	国内旅行基礎（地理） I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	国内旅行業務取扱管理者試験の国内地理について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	国内の観光地理が理解できる
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 北海道</li> <li>2 東北地方</li> <li>3 関東地方</li> <li>4 甲信越地方</li> <li>5 北陸地方</li> <li>6 中部地方</li> <li>7 近畿地方</li> <li>8 中国・四国地方</li> <li>9 九州・沖縄地方</li> <li>10 日本の国立公園と世界遺産</li> <li>11 日本の代表的な温泉</li> <li>12 日本の自然景勝地1</li> <li>13 日本の自然景勝地2</li> <li>14 日本の代表的な建造物について</li> <li>15 日本の主要な観光地情報</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	国内観光資源応用 I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	国内地理検定対策
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	検定試験に向けて知識を深める
教科書	問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 地方別講義①（北海道）</li> <li>2 問題演習（過去問Ⅰ 1巡目）</li> <li>3 地方別講義②（東北地方）</li> <li>4 問題演習（過去問Ⅱ 1巡目）</li> <li>5 地方別講義③（関東地方）</li> <li>6 問題演習（過去問Ⅲ 1巡目）</li> <li>7 地方別講義④（中部・北陸地方）</li> <li>8 問題演習（過去問Ⅳ 1巡目）</li> <li>9 地方別講義⑤（近畿地方）</li> <li>10 問題演習（過去問Ⅴ 1巡目）</li> <li>11 地方別講義⑥（中国・四国地方）</li> <li>12 問題演習（過去問Ⅵ 1巡目）</li> <li>13 地方別講義⑦（九州地方・沖縄）</li> <li>14 問題演習（過去問Ⅶ 1巡目）</li> <li>15 問題演習（過去問Ⅷ 1巡目）</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	国内観光資源応用Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	国内地理検定対策
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	検定試験に向けて知識を深める
教科書	問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 資源別講義①(温泉)</li> <li>2 問題演習(過去問Ⅰ 2巡目)</li> <li>3 資源別講義②(半島・岬)</li> <li>4 問題演習(過去問Ⅱ 2巡目)</li> <li>5 資源別講義③(その他自然①)</li> <li>6 問題演習(過去問Ⅲ 2巡目)</li> <li>7 資源別講義④(その他自然②)</li> <li>8 問題演習(過去問Ⅳ 2巡目)</li> <li>9 資源別講義⑤(土産・特産物)</li> <li>10 問題演習(過去問Ⅴ 2巡目)</li> <li>11 資源別講義⑥(世界遺産・国立公園)</li> <li>12 問題演習(過去問Ⅵ 2巡目)</li> <li>13 資源別講義⑦(行事・祭り)</li> <li>14 問題演習(過去問Ⅶ 2巡目)</li> <li>15 問題演習(過去問Ⅷ 2巡目)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容																																																																																										
授業科目	ホテル接客 I																																																																																										
実務家授業																																																																																											
学部・学科	エアライン学科 2 年制																																																																																										
履修年次	1 年次																																																																																										
開講学期	前期																																																																																										
科目区分	選択																																																																																										
授業方法	演習																																																																																										
授業時間	60 時間																																																																																										
授業コマ数	30 コマ																																																																																										
授業概要	表現力を上げるための講義・実技指導を行い、コミュニケーション能力を養う																																																																																										
授業の進め方	反復練習と効果測定による実践的な知識とスキルの習得																																																																																										
達成目標	立ち居振る舞いやコミュニケーション能力を養い、顧客対応力をアップする																																																																																										
教科書	オリジナルテキスト・レジュメ																																																																																										
特記																																																																																											
授業計画	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>基本動作 接遇の心構え・第一印象 お辞儀トレーニング・表情トレーニング</td> <td></td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>基本動作 挨拶・お辞儀・分離礼・椅子サービス・立ち方・歩き方</td> <td></td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>会話力 コミュニケーション手段・目的、自己紹介を行う</td> <td></td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>基本動作 入退室</td> <td></td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>会話力 聴き方 コミュニケーションの目的・手段</td> <td></td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>会話力 ボイストレーニング 1 発声基礎①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>基本動作 電話かけ</td> <td></td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>会話力 敬語基礎 1 正しい日本語</td> <td></td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>会話力 ボイストレーニング 2 発声基礎②・敬語演習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>基本動作 サービスマナー お客様の前ではしてはいけないこと</td> <td></td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>会話力 敬語基礎 2 正しい日本語 2</td> <td>※敬語テスト 1</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>会話力 ボイストレーニング 3 発声基礎③・敬語演習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>基本動作 サービスマナー ドリンクサービスの基礎</td> <td>※敬語テスト 2</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>基本動作 お皿のサービス</td> <td></td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>会話力 ボイストレーニング 4 発声基礎④・敬語演習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>16</td> <td>基本動作 メモ 会場内でのサービス</td> <td>※敬語テスト 3</td> </tr> <tr> <td>17</td> <td>応用動作 館内案内マナー 基礎①</td> <td></td> </tr> <tr> <td>18</td> <td>会話力 ボイストレーニング 5・5W2H ナンバリング</td> <td></td> </tr> <tr> <td>19</td> <td>基本動作 結婚式の 1 日・披露宴の流れを理解する</td> <td>※敬語テスト 4</td> </tr> <tr> <td>20</td> <td>応用動作 館内案内マナー 基礎②</td> <td></td> </tr> <tr> <td>21</td> <td>会話力 ボイストレーニング 6・AIDMA 文章の作成</td> <td></td> </tr> <tr> <td>22</td> <td>応用動作 料飲サービス</td> <td>※敬語テスト 5</td> </tr> <tr> <td>23</td> <td>応用動作 館内案内マナー 反復練習</td> <td></td> </tr> <tr> <td>24</td> <td>表現力 ボイストレーニング 7・ナンバリング文章の応用</td> <td></td> </tr> <tr> <td>25</td> <td>テスト 料飲サービステスト</td> <td></td> </tr> <tr> <td>26</td> <td>応用動作 館内案内マナー 反復練習 (次回テスト)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>27</td> <td>表現力 ボイストレーニング 8・ナンバリング文章の応用 2</td> <td></td> </tr> <tr> <td>28</td> <td>応用動作 館内案内マナーテスト (複数チームに分けて実施)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>29</td> <td>応用動作 館内案内マナーテスト (複数チームに分けて実施)</td> <td></td> </tr> <tr> <td>30</td> <td>表現力 ナンバリングを利用した文章作成テスト</td> <td></td> </tr> </table>	1	基本動作 接遇の心構え・第一印象 お辞儀トレーニング・表情トレーニング		2	基本動作 挨拶・お辞儀・分離礼・椅子サービス・立ち方・歩き方		3	会話力 コミュニケーション手段・目的、自己紹介を行う		4	基本動作 入退室		5	会話力 聴き方 コミュニケーションの目的・手段		6	会話力 ボイストレーニング 1 発声基礎①		7	基本動作 電話かけ		8	会話力 敬語基礎 1 正しい日本語		9	会話力 ボイストレーニング 2 発声基礎②・敬語演習		10	基本動作 サービスマナー お客様の前ではしてはいけないこと		11	会話力 敬語基礎 2 正しい日本語 2	※敬語テスト 1	12	会話力 ボイストレーニング 3 発声基礎③・敬語演習		13	基本動作 サービスマナー ドリンクサービスの基礎	※敬語テスト 2	14	基本動作 お皿のサービス		15	会話力 ボイストレーニング 4 発声基礎④・敬語演習		16	基本動作 メモ 会場内でのサービス	※敬語テスト 3	17	応用動作 館内案内マナー 基礎①		18	会話力 ボイストレーニング 5・5W2H ナンバリング		19	基本動作 結婚式の 1 日・披露宴の流れを理解する	※敬語テスト 4	20	応用動作 館内案内マナー 基礎②		21	会話力 ボイストレーニング 6・AIDMA 文章の作成		22	応用動作 料飲サービス	※敬語テスト 5	23	応用動作 館内案内マナー 反復練習		24	表現力 ボイストレーニング 7・ナンバリング文章の応用		25	テスト 料飲サービステスト		26	応用動作 館内案内マナー 反復練習 (次回テスト)		27	表現力 ボイストレーニング 8・ナンバリング文章の応用 2		28	応用動作 館内案内マナーテスト (複数チームに分けて実施)		29	応用動作 館内案内マナーテスト (複数チームに分けて実施)		30	表現力 ナンバリングを利用した文章作成テスト	
1	基本動作 接遇の心構え・第一印象 お辞儀トレーニング・表情トレーニング																																																																																										
2	基本動作 挨拶・お辞儀・分離礼・椅子サービス・立ち方・歩き方																																																																																										
3	会話力 コミュニケーション手段・目的、自己紹介を行う																																																																																										
4	基本動作 入退室																																																																																										
5	会話力 聴き方 コミュニケーションの目的・手段																																																																																										
6	会話力 ボイストレーニング 1 発声基礎①																																																																																										
7	基本動作 電話かけ																																																																																										
8	会話力 敬語基礎 1 正しい日本語																																																																																										
9	会話力 ボイストレーニング 2 発声基礎②・敬語演習																																																																																										
10	基本動作 サービスマナー お客様の前ではしてはいけないこと																																																																																										
11	会話力 敬語基礎 2 正しい日本語 2	※敬語テスト 1																																																																																									
12	会話力 ボイストレーニング 3 発声基礎③・敬語演習																																																																																										
13	基本動作 サービスマナー ドリンクサービスの基礎	※敬語テスト 2																																																																																									
14	基本動作 お皿のサービス																																																																																										
15	会話力 ボイストレーニング 4 発声基礎④・敬語演習																																																																																										
16	基本動作 メモ 会場内でのサービス	※敬語テスト 3																																																																																									
17	応用動作 館内案内マナー 基礎①																																																																																										
18	会話力 ボイストレーニング 5・5W2H ナンバリング																																																																																										
19	基本動作 結婚式の 1 日・披露宴の流れを理解する	※敬語テスト 4																																																																																									
20	応用動作 館内案内マナー 基礎②																																																																																										
21	会話力 ボイストレーニング 6・AIDMA 文章の作成																																																																																										
22	応用動作 料飲サービス	※敬語テスト 5																																																																																									
23	応用動作 館内案内マナー 反復練習																																																																																										
24	表現力 ボイストレーニング 7・ナンバリング文章の応用																																																																																										
25	テスト 料飲サービステスト																																																																																										
26	応用動作 館内案内マナー 反復練習 (次回テスト)																																																																																										
27	表現力 ボイストレーニング 8・ナンバリング文章の応用 2																																																																																										
28	応用動作 館内案内マナーテスト (複数チームに分けて実施)																																																																																										
29	応用動作 館内案内マナーテスト (複数チームに分けて実施)																																																																																										
30	表現力 ナンバリングを利用した文章作成テスト																																																																																										
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況																																																																																										
備考																																																																																											

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実習 I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	実習
授業時間	30 時間
授業コマ数	15 コマ
授業概要	事前に指導を行ったうえで週末を利用し、実際に会場にて現場の仕事を学ぶ
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	現場での仕事を理解した上で、就職活動へ繋げる。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 インターンシップについての指導と応募書類作成</li> <li>2 立ち居振る舞い挨拶・受付対応・ロビー対応</li> <li>3 テーブルセッティング・設営基礎</li> <li>4 テーブルセッティング・設営基礎 演習・テスト</li> <li>5 席次・配席表づくり</li> <li>6 披露宴進行の理解 1</li> <li>7 披露宴進行の理解 2</li> <li>8 オリジナル進行表作成</li> <li>9 料飲サービス演習</li> <li>10 料飲サービステスト</li> <li>11 キャプテンの動き 1</li> <li>12 キャプテンの動き 2</li> <li>13 キャプテンの動き演習・テスト</li> <li>14 披露宴入場時の動きのパーツ練習</li> <li>15 披露宴入場時の動きをチームにて実践</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実習Ⅱ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	週末を利用し、実際に会場にて現場の仕事を学ぶ。
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識やスキルを学ぶ
達成目標	現場での仕事を理解し、接客力を高める
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 インターンシップ直前ガイダンス</li> <li>2 実際の会場にてインターンシップ</li> <li>3 実際の会場にてインターンシップ</li> <li>4 実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成</li> <li>5 【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演1</li> <li>6 実際の会場にてインターンシップ</li> <li>7 実際の会場にてインターンシップ</li> <li>8 実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成</li> <li>9 【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演2</li> <li>10 実際の会場にてインターンシップ</li> <li>11 実際の会場にてインターンシップ</li> <li>12 実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成</li> <li>13 【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演3</li> <li>14 実際の会場にてインターンシップ</li> <li>15 実際の会場にてインターンシップ</li> <li>16 実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成</li> <li>17 【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演4</li> <li>18 実際の会場にてインターンシップ</li> <li>19 実際の会場にてインターンシップ</li> <li>20 実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成</li> <li>21 【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演5</li> <li>22 実際の会場にてインターンシップ</li> <li>23 実際の会場にてインターンシップ</li> <li>24 実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成</li> <li>25 【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演6</li> <li>26 実際の会場にてインターンシップ</li> <li>27 実際の会場にてインターンシップ</li> <li>28 実際の会場にてインターンシップならびに振り返りレポート作成</li> <li>29 【実務家講演】ホテル・ブライダルの現場についての講演7</li> <li>30 インターンシップ振り返り(ディスカッション・レポート作成)</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル業界研究
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	15時間
授業コマ数	8コマ
授業概要	外部企業による講演
授業の進め方	有識者の指導を基により実践的な知識を学ぶ
達成目標	講演を聴講し就職活動の糧とする
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ホテルのおもてなし</li> <li>2 ホテル講座</li> <li>3 テーブルマナー講座</li> <li>4 フロント部門業務について</li> <li>5 料飲部門について</li> <li>6 宿泊部門業務の仕事内容</li> <li>7 ホテル業界で求められる人物像</li> <li>8 会員制ホテルの特徴と今後</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル実務Ⅲ
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ホテルの基本、宿泊部門の業務、料飲部門の業務について学ぶ
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ホテル産業の概要、宿泊部門・料飲部門・宴会部門の業務の内容が理解でき
教科書	問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト</li> <li>2 二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト</li> <li>3 三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト</li> <li>4 四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト</li> <li>5 五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト</li> <li>6 マーケティング部門①組織と業務役割、売上予算作成業務</li> <li>7 マーケティング部門②マネジメント、宴会宿泊婚礼セールス</li> <li>8 総務人事部門①総務業務（オフィス管理、文書管理）、人事業務</li> <li>9 総務人事部門②庶務、法務、株主、労働基準法</li> <li>10 施設管理部門①ISO活動の取り組み、省エネとエネルギー管理</li> <li>11 施設管理部門②関係法令（建築基準法、大気汚染防止法等）</li> <li>12 仕入購買部門①業務役割、購買依頼～伝票集計</li> <li>13 仕入購買部門②衛生管理手法（HACCP）畜産物</li> <li>14 経理会計部門①経理、収納課、クレジット課業務</li> <li>15 経理会計部門②減価償却、損益計算書、予算管理基本知識</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容																														
授業科目	ホテル実務IV																														
実務家授業																															
学部・学科	エアライン学科2年制																														
履修年次	2年次																														
開講学期	後期																														
科目区分	選択																														
授業方法	講義																														
授業時間	30時間																														
授業コマ数	15コマ																														
授業概要	宴会部門、調理部門、マーケティング部門の業務について学ぶ																														
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る																														
達成目標	ホテル実務IIIと合わせホテルの業務内容を理解し、ホテルビジネス実務検定B1級合格を目指す																														
教科書	問題集																														
特記																															
授業計画	<table border="1"> <tr><td>1</td><td>一章「ホテル基礎」集中講義、二章「宿泊部門」集中講義</td></tr> <tr><td>2</td><td>三章「料飲部門」集中講義、四章「宴会部門」集中講義</td></tr> <tr><td>3</td><td>五章「宴会部門」集中講義、一章～五章確認テスト</td></tr> <tr><td>4</td><td>六章「マーケティング部門」集中講義、六章全般を範囲とした確認テスト</td></tr> <tr><td>5</td><td>七章「総務人事部門」集中講義、七章全般を範囲とした確認テスト</td></tr> <tr><td>6</td><td>八章「施設管理部門」集中講義、八章全般を範囲とした確認テスト</td></tr> <tr><td>7</td><td>九章「仕入購買部門」集中講義、九章全般を範囲とした確認テスト</td></tr> <tr><td>8</td><td>十章「経理会計部門」集中講義、十章全般を範囲とした確認テスト</td></tr> <tr><td>9</td><td>過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習</td></tr> <tr><td>10</td><td>過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習</td></tr> <tr><td>11</td><td>過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習</td></tr> <tr><td>12</td><td>過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習</td></tr> <tr><td>13</td><td>過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習</td></tr> <tr><td>14</td><td>過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習</td></tr> <tr><td>15</td><td>過去問からシャッフル問題200問、解説、問題集からシャッフル問題100問</td></tr> </table>	1	一章「ホテル基礎」集中講義、二章「宿泊部門」集中講義	2	三章「料飲部門」集中講義、四章「宴会部門」集中講義	3	五章「宴会部門」集中講義、一章～五章確認テスト	4	六章「マーケティング部門」集中講義、六章全般を範囲とした確認テスト	5	七章「総務人事部門」集中講義、七章全般を範囲とした確認テスト	6	八章「施設管理部門」集中講義、八章全般を範囲とした確認テスト	7	九章「仕入購買部門」集中講義、九章全般を範囲とした確認テスト	8	十章「経理会計部門」集中講義、十章全般を範囲とした確認テスト	9	過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習	10	過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習	11	過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習	12	過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習	13	過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習	14	過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習	15	過去問からシャッフル問題200問、解説、問題集からシャッフル問題100問
1	一章「ホテル基礎」集中講義、二章「宿泊部門」集中講義																														
2	三章「料飲部門」集中講義、四章「宴会部門」集中講義																														
3	五章「宴会部門」集中講義、一章～五章確認テスト																														
4	六章「マーケティング部門」集中講義、六章全般を範囲とした確認テスト																														
5	七章「総務人事部門」集中講義、七章全般を範囲とした確認テスト																														
6	八章「施設管理部門」集中講義、八章全般を範囲とした確認テスト																														
7	九章「仕入購買部門」集中講義、九章全般を範囲とした確認テスト																														
8	十章「経理会計部門」集中講義、十章全般を範囲とした確認テスト																														
9	過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習																														
10	過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習																														
11	過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習																														
12	過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習																														
13	過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習																														
14	過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習																														
15	過去問からシャッフル問題200問、解説、問題集からシャッフル問題100問																														
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況																														
備考																															

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	宿泊プランニング
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	ホテルマーケティングの知識を基に、宿泊プランを考える
授業の進め方	適宜講義と企画内容のフィードバックを交え、グループごとにプランを考える
達成目標	グループごとにオリジナル宿泊プランを考え発表できる
教科書	配布プリント・資料
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 概要・趣旨の説明、企画ホテル名発表</li> <li>2 企画ホテルの施設確認、過去の宿泊プランの内容確認</li> <li>3 企画ホテルの過去の宿泊プランの内容確認と分析</li> <li>4 宿泊プランのターゲット分析</li> <li>5 宿泊プランのターゲット分析</li> <li>6 宿泊プランの原案作成、内容検討</li> <li>7 宿泊プランの原案作成、内容検討</li> <li>8 企画原案のプレゼンテーションとフィードバック</li> <li>9 企画の修正</li> <li>10 企画の修正</li> <li>11 企画の修正</li> <li>12 企画の修正</li> <li>13 修正案の確認</li> <li>14 宿泊プラン作成作業</li> <li>15 宿泊プラン作成作業</li> <li>16 宿泊プラン作成作業</li> <li>17 中間プレゼンテーション／修正点指摘</li> <li>18 価格設定のポイント</li> <li>19 宿泊プラン修正作業</li> <li>20 宿泊プラン修正作業</li> <li>21 中間プレゼンテーション／修正点指摘</li> <li>22 最終プレゼンテーションについて確認</li> <li>23 宿泊プラン完成作業</li> <li>24 宿泊プラン完成作業</li> <li>25 宿泊プラン完成作業</li> <li>26 宿泊プラン完成作業</li> <li>27 宿泊プラン完成作業</li> <li>28 プレゼンテーションリハーサル</li> <li>29 プレゼンテーション最終リハーサル</li> <li>30 宿泊プランプレゼンテーション</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	研究発表100% 研究成果のプレゼンテーションに対する講評
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテルマーケティング応用
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	PCPホテルマーケティング
授業の進め方	テキストによる講義を中心に進める
達成目標	ホテルにおける会計の特徴を説明できる
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ホテル会計の特徴</li> <li>2 宿泊部門の売上管理／客室稼働率と客室単価</li> <li>3 レベニューマネジメントの実例</li> <li>4 料飲部門の売上管理と売上分析</li> <li>5 料飲原価管理</li> <li>6 ホテルの支出</li> <li>7 ホテルの仕入れ管理</li> <li>8 ホテルにおける資産管理</li> <li>9 ホテル会計統一制度とは</li> <li>10 ホテルにおける財務的な特徴</li> <li>11 部門別損益計算書 宿泊部門・料飲部門</li> <li>12 ホテル業の損益計算書1</li> <li>13 ホテル業態による利益率の違い</li> <li>14 経済環境による売上の変化</li> <li>15 ホテルにおける経営特性</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	



## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容	
授業科目	ホテルビジネスマナー	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	演習	
授業時間	30時間	
授業コマ数	15コマ	
授業概要	ホテルスタッフとしてのビジネスマナーを学ぶ	
授業の進め方	講義と一部基礎的な問題演習	
達成目標	ホテルスタッフとしてのお客様への対応ができるようになる	
教科書	配布プリント・資料	
特記		
授業計画	1	ホスピタリティとマナー
	2	ホテルスタッフの立居振舞
	3	ベルサービスの対応(クロークでの対応)
	4	ベルサービスの対応(空港リムジンバスの案内と予約受付)
	5	ベルサービスの対応(空港リムジンバスの案内と予約受付)
	6	フロント対応の流れ(チェックイン)
	7	フロント対応の流れ(チェックアウト)
	8	コンシェルジュ業務
	9	外客接遇
	10	海外からのお客様のリクエスト対応
	11	レストランのサプライズサービス
	12	結婚披露宴のサービスの流れ
	13	宴会場での料理サービス方法
	14	リゾートホテルのサービス/旅館のサービス
	15	ホテルの勤務形態
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの得点で評価	
備考		

授業概要（シラバス）

タイトル	内容
授業科目	言語知識（日本語） I
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義及び演習
授業時間	180時間
授業コマ数	90コマ
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います。
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力の基礎が身に付いている。
教科書	テキスト及び参考書
特記	
授業計画	1 文字・語彙・文法問題演習1
	2 文字・語彙・文法問題演習2
	3 文字・語彙・文法問題演習3
	4 文字・語彙・文法問題演習4
	5 文字・語彙・文法問題演習5
	6 文字・語彙・文法問題演習6
	7 文字・語彙・文法問題演習7
	8 文字・語彙・文法問題演習8
	9 文字・語彙・文法問題演習9
	10 文字・語彙・文法問題演習10
	11 文字・語彙・文法問題演習11
	12 文字・語彙・文法問題演習12
	13 文字・語彙・文法問題演習13
	14 文字・語彙・文法問題演習14
	15 文字・語彙・文法問題演習15
	16 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)1
	17 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)2
	18 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)3
	19 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)4
	20 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)5
	21 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)6
	22 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)7
	23 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)8
	24 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)9
	25 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)10
	26 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)11
	27 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)12
	28 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)13
	29 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)14
	30 聴解 実戦練習(課題理解・ポイント理解・概要理解、即時応答、統合理解)15
	31 読解 内容理解・短文1
	32 読解 内容理解・短文2
	33 読解 内容理解・短文3
	34 読解 内容理解・短文4
	35 読解 内容理解・短文5
	36 読解 内容理解・中文1
	37 読解 内容理解・中文2
	38 読解 内容理解・中文3
	39 読解 内容理解・中文4
	40 読解 内容理解・中文5
	41 読解 統合理解1
	42 読解 統合理解2
	43 読解 統合理解3
	44 読解 統合理解4
	45 読解 統合理解5
	46 読解 主張理解1
	47 読解 主張理解2
	48 読解 主張理解3
	49 読解 主張理解4
	50 読解 主張理解5
	51 読解 情報検索1

	52 読解 情報検索2	
	53 読解 情報検索3	
	54 読解 情報検索4	
	55 模試第1回 言語知識・読解	
	56 模試第1回 聴解、言語知識解説	
	57 模試第2回 言語知識・読解	
	58 模試第2回 聴解、言語知識解説	
	59 模試第3回 言語知識・読解	
	60 模試第3回 聴解、言語知識解説	
	61 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語1
	62 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語2
	63 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語3
	64 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語4
	65 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語5
	66 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語6
	67 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語7
	68 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語8
	69 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語9
	70 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語10
	71 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語11
	72 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語12
	73 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語13
	74 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語14
	75 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語15
	76 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語16
	77 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語17
	78 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語18
	79 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語19
	80 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語20
	81 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語21
	82 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語22
	83 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語23
	84 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語24
	85 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語25
	86 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語26
	87 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語27
	88 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語28
	89 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語29
	90 言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語30
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考		

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（日本語）Ⅱ	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科2年制	
履修年次	1年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	180時間	
授業コマ数	90コマ	
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力の基礎が身に付いている。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
	1	語彙 実力養成1
	2	語彙 実力養成2
	3	語彙 実力養成3
	4	語彙 実力養成4
	5	語彙 実力養成5
	6	語彙 実力養成6
	7	語彙 実力養成7
	8	語彙 実力養成8
	9	語彙 実力養成9
	10	語彙 実力養成10
	11	語彙 実力養成11
	12	語彙 実力養成12
	13	語彙 実力養成13
	14	語彙 実力養成14
	15	語彙 実力養成15
	16	文法 実力養成1
	17	文法 実力養成2
	18	文法 実力養成3
	19	文法 実力養成4
	20	文法 実力養成5
	21	文法 実力養成6
	22	文法 実力養成7
	23	文法 実力養成8
	24	文法 実力養成9
	25	文法 実力養成10
	26	文法 実力養成11
	27	文法 実力養成12
	28	文法 実力養成13
	29	文法 実力養成14
	30	文法 実力養成15
	31	聴解 実力養成1
	32	聴解 実力養成2
	33	聴解 実力養成3
	34	聴解 実力養成4
	35	聴解 実力養成5
	36	聴解 実力養成6
	37	聴解 実力養成7
	38	聴解 実力養成8
	39	聴解 実力養成9
	40	聴解 実力養成10
	41	聴解 実力養成11
	42	聴解 実力養成12
	43	聴解 実力養成13
	44	聴解 実力養成14
	45	聴解 実力養成15
授業計画	46	読解 実力養成1
	47	読解 実力養成2
	48	読解 実力養成3
	49	読解 実力養成4
	50	読解 実力養成5
	51	読解 実力養成6

	52	読解 実力養成7	
	53	読解 実力養成8	
	54	読解 実力養成9	
	55	読解 実力養成10	
	56	読解 実力養成11	
	57	読解 実力養成12	
	58	読解 実力養成13	
	59	読解 実力養成14	
	60	読解 実力養成15	
	61	模試第1回 言語知識・読解	
	62	模試第1回 聴解、言語知識解説	
	63	模試第2回 言語知識・読解	
	64	模試第2回 聴解、言語知識解説	
	65	模試第3回 言語知識・読解	
	66	模試第3回 聴解、言語知識解説	
	67	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語1
	68	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語2
	69	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語3
	70	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語4
	71	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語5
	72	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語6
	73	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語7
	74	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語8
	75	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語9
	76	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語10
	77	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語11
	78	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語12
	79	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語13
	80	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語14
	81	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語15
	82	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語16
	83	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語17
	84	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語18
	85	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語19
	86	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語20
	87	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語21
	88	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語22
	89	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語23
	90	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成	上級日本語24
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト		
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（日本語）Ⅲ	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	前期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	180時間	
授業コマ数	90コマ	
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力が幅広く身に付いている。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
授業計画	1	語彙 実力演習1
	2	語彙 実力演習2
	3	語彙 実力演習3
	4	語彙 実力演習4
	5	語彙 実力演習5
	6	語彙 実力演習6
	7	語彙 実力演習7
	8	語彙 実力演習8
	9	語彙 実力演習9
	10	語彙 実力演習10
	11	文法 実力演習1
	12	文法 実力演習2
	13	文法 実力演習3
	14	文法 実力演習4
	15	文法 実力演習5
	16	文法 実力演習6
	17	文法 実力演習7
	18	文法 実力演習8
	19	文法 実力演習9
	20	文法 実力演習10
	21	聴解 実力演習1
	22	聴解 実力演習2
	23	聴解 実力演習3
	24	聴解 実力演習4
	25	聴解 実力演習5
	26	聴解 実力演習6
	27	聴解 実力演習7
	28	聴解 実力演習8
	29	聴解 実力演習9
	30	聴解 実力演習10
	31	読解 実力演習1
32	読解 実力演習2	
33	読解 実力演習3	
34	読解 実力演習4	
35	読解 実力演習5	
36	読解 実力演習6	
37	読解 実力演習7	
38	読解 実力演習8	
39	読解 実力演習9	
40	読解 実力演習10	
41	復習演習1	
42	復習演習2	
43	復習演習3	
44	復習演習4	
45	復習演習5	
46	模試第1回	言語知識・読解
47	模試第1回	聴解、言語知識解説
48	模試第2回	言語知識・読解
49	模試第2回	聴解、言語知識解説
50	模試第3回	言語知識・読解
51	模試第3回	聴解、言語知識解説

52	模試第4回	言語知識・読解	
53	模試第4回	聴解、言語知識解説	
54	模試第5回	言語知識・読解	
55	模試第5回	聴解、言語知識解説	
56	模試第6回	言語知識・読解	
57	模試第6回	聴解、言語知識解説	
58	復習演習6		
59	復習演習7		
60	復習演習8		
61	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成1	日本語の世界	
62	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成2	日本語の世界	
63	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成3	日本語の世界	
64	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成4	日本の文化	
65	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成5	日本の文化	
66	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成6	日本の文化	
67	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成7	日本人の行動様式	
68	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成8	日本人の行動様式	
69	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成9	日本人の行動様式	
70	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成10	言語とコミュニケーション	
71	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成11	言語とコミュニケーション	
72	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成12	言語とコミュニケーション	
73	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成13	環境と人間	
74	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成14	環境と人間	
75	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成15	環境と人間	
76	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成16	ITと情報社会	
77	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成17	ITと情報社会	
78	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成18	ITと情報社会	
79	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成19	生物と自然	
80	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成20	生物と自然	
81	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成21	生物と自然	
82	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成22	心理と哲学	
83	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成23	心理と哲学	
84	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成24	心理と哲学	
85	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成25	教育と学び	
86	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成26	教育と学び	
87	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成27	教育と学び	
88	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成28	報道とマスコミ	
89	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成29	報道とマスコミ	
90	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成30	報道とマスコミ	
成績評価方法 (試験実施方法)		確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト	
備考			

## 授業概要（シラバス）

タイトル	内容	
授業科目	言語知識（日本語）IV	
実務家授業		
学部・学科	エアライン学科2年制	
履修年次	2年次	
開講学期	後期	
科目区分	選択	
授業方法	講義及び演習	
授業時間	180時間	
授業コマ数	90コマ	
授業概要	日本語の言語知識(文字、語彙、文法)を学び、コミュニケーション能力(読解、聴解)を養います。	
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る	
達成目標	ビジネスに必要な日本語コミュニケーション能力が幅広く身に付いている。	
教科書	テキスト及び参考書	
特記		
	1	文字・語彙・文法上級演習1
	2	文字・語彙・文法上級演習2
	3	文字・語彙・文法上級演習3
	4	文字・語彙・文法上級演習4
	5	文字・語彙・文法上級演習5
	6	文字・語彙・文法上級演習6
	7	文字・語彙・文法上級演習7
	8	文字・語彙・文法上級演習8
	9	文字・語彙・文法上級演習9
	10	文字・語彙・文法上級演習10
	11	文字・語彙・文法上級演習11
	12	文字・語彙・文法上級演習12
	13	文字・語彙・文法上級演習13
	14	文字・語彙・文法上級演習14
	15	文字・語彙・文法上級演習15
	16	文字・語彙・文法上級演習16
	17	文字・語彙・文法上級演習17
	18	文字・語彙・文法上級演習18
	19	文字・語彙・文法上級演習19
	20	文字・語彙・文法上級演習20
	21	聴解 上級演習1
	22	聴解 上級演習2
	23	聴解 上級演習3
	24	聴解 上級演習4
	25	聴解 上級演習5
	26	聴解 上級演習6
	27	聴解 上級演習7
	28	聴解 上級演習8
	29	聴解 上級演習9
	30	聴解 上級演習10
	31	読解 上級演習1
	32	読解 上級演習2
	33	読解 上級演習3
	34	読解 上級演習4
	35	読解 上級演習5
	36	読解 上級演習6
	37	読解 上級演習7
	38	読解 上級演習8
	39	読解 上級演習9
	40	読解 上級演習10
	41	復習演習1
	42	復習演習2
	43	復習演習3
	44	復習演習4
	45	復習演習5
授業計画	46	模試第1回 言語知識・読解
	47	模試第1回 聴解、言語知識解説
	48	模試第2回 言語知識・読解
	49	模試第2回 聴解、言語知識解説
	50	模試第3回 言語知識・読解
	51	模試第3回 聴解、言語知識解説



	52	模試第4回	言語知識・読解	
	53	模試第4回	聴解、言語知識解説	
	54	模試第5回	言語知識・読解	
	55	模試第5回	聴解、言語知識解説	
	56	模試第6回	言語知識・読解	
	57	模試第6回	聴解、言語知識解説	
	58	復習演習6		
	59	復習演習7		
	60	復習演習8		
	61	模試第1回	言語知識・読解	
	62	模試第1回	聴解、言語知識解説	
	63	模試第2回	言語知識・読解	
	64	模試第2回	聴解、言語知識解説	
	65	模試第3回	言語知識・読解	
	66	模試第3回	聴解、言語知識解説	
	67	模試第4回	言語知識・読解	
	68	模試第4回	聴解、言語知識解説	
	69	模試第5回	言語知識・読解	
	70	模試第5回	聴解、言語知識解説	
	71	模試第6回	言語知識・読解	
	72	模試第6回	聴解、言語知識解説	
	73	模試第7回	言語知識・読解	
	74	模試第7回	聴解、言語知識解説	
	75	模試第8回	言語知識・読解	
	76	模試第8回	聴解、言語知識解説	
	77	模試第9回	言語知識・読解	
	78	模試第9回	聴解、言語知識解説	
	79	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成1	科学と技術	
	80	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成2	科学と技術	
	81	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成3	科学と技術	
	82	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成4	現代の社会	
	83	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成5	現代の社会	
	84	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成6	現代の社会	
	85	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成7	余暇と娯楽	
	86	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成8	余暇と娯楽	
	87	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成9	余暇と娯楽	
	88	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成10	まとめ	
	89	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成11	まとめ	
	90	言語の4技能とコミュニケーション能力の養成12	まとめ	
成績評価方法 (試験実施方法)	確認テスト100% 科目習熟度を測定するテスト			
備考				

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マナー接客基礎
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	サービス接客検定3級の理解
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	検定試験合格レベルに達する知識力を身に付ける
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 サービススタッフの資質①（必要とされる要件）</li> <li>2 サービススタッフの資質②（従業要件）</li> <li>3 専門知識①（サービス知識）</li> <li>4 専門知識②（従業知識）</li> <li>5 一般知識（社会常識）</li> <li>6 対人技能①（人間関係）</li> <li>7 対人技能②（接客知識）</li> <li>8 対人技能③（話し方）</li> <li>9 対人技能④（服装）</li> <li>10 実務技能①（問題処理）</li> <li>11 実務技能②（環境整備）</li> <li>12 実務技能③（金品管理）</li> <li>13 実務技能④（社交業務）</li> <li>14 項目別問題演習①</li> <li>15 項目別問題演習②</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	マナー接客応用
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	サービス接客検定3級の理解
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	検定試験合格レベルに達する知識力を身に付ける
教科書	協会指定テキスト・問題集
特記	
授業計画	1 サービススタッフの資質① 演習 2 サービススタッフの資質② 演習 3 専門知識① 演習 4 専門知識② 演習 5 一般知識① 演習 6 一般知識② 演習 7 対人技能① 演習 8 対人技能② 演習 9 実務技能① 演習 10 実務技能② 演習 11 過去問題演習① 12 過去問題演習② 13 過去問題演習③ 14 過去問題演習④ 15 過去問題演習⑤
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ビジネス文書
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	ビジネス社会に必要なビジネス文書の習得
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	ビジネス文書作成能力を身につける
教科書	オリジナル教材
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 ビジネス文書の基礎</li> <li>2 社外文書1</li> <li>3 社外文書2</li> <li>4 社外文書3</li> <li>5 社外文書4</li> <li>6 社外文書5</li> <li>7 社内文書1</li> <li>8 社内文書2</li> <li>9 社内文書3</li> <li>10 社内文書4</li> <li>11 社内文書5</li> <li>12 封書の書き方</li> <li>13 送り状、FAX送信案内</li> <li>14 E m a i l</li> <li>15 その他の文書</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	職業実践演習（基礎）
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科 2 年制
履修年次	1 年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	3 0 時間
授業コマ数	1 5 コマ
授業概要	接客の現場基礎知識を基に、接客応対について指導する。
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	題意を理解し実施することで、より実践的な接客応対力を養う。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 審査基準の愛想・愛嬌について理解する①</li> <li>2 審査基準の愛想・愛嬌について理解する②</li> <li>3 接客用語の発声練習・立ち居ふるまい①</li> <li>4 接客用語の発声練習・立ち居ふるまい②</li> <li>5 敬語トレーニング①</li> <li>6 敬語トレーニング②</li> <li>7 教室をホテルに見立てて前回内容をトレーニング①</li> <li>8 教室をホテルに見立てて前回内容をトレーニング②</li> <li>9 敬語テスト①</li> <li>10 敬語テスト②</li> <li>11 接客応答①</li> <li>12 接客応答②</li> <li>13 接客応答③</li> <li>14 達成度テスト①</li> <li>15 達成度テスト②</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	職業実践演習（応用）
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	30時間
授業コマ数	15コマ
授業概要	接客の現場基礎知識を基に、接客応対について指導する。
授業の進め方	テキスト講義と実践的な演習により、「知る」から「身に付く」へステップアップを図る
達成目標	題意を理解し実施することで、より実践的な接客応対力を養う。
教科書	オリジナルテキスト
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 接客応答ロールプレイングテスト①</li> <li>2 接客応答ロールプレイングテスト②</li> <li>3 接客応答ロールプレイングテスト③</li> <li>4 販売ロールプレイング①</li> <li>5 販売ロールプレイング②</li> <li>6 販売ロールプレイング③</li> <li>7 販売ロールプレイング④</li> <li>8 販売ロールプレイングについてのグループディスカッション①</li> <li>9 販売ロールプレイングについてのグループディスカッション②</li> <li>10 総合演習①</li> <li>11 総合演習②</li> <li>12 総合演習③</li> <li>13 総合演習④</li> <li>14 達成度テスト①</li> <li>15 達成度テスト②</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	平常点100% 授業への参加姿勢、授業内レポートの完成度
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル理論基礎
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	1年次
開講学期	前期
科目区分	選択
授業方法	講義
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	H検定B2級対策
授業の進め方	テキストによる講義と問題演習により、知識の定着を図る
達成目標	検定試験レベルまで知識を習得し、合格を目指す
教科書	教材・問題集
特記	
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 世界の観光産業①欧州におけるホテルの発祥と歩み</li> <li>2 「1」問題演習</li> <li>3 世界の観光産業②米国、アジアにおけるホテルの発展</li> <li>4 「2」問題演習</li> <li>5 日本の観光産業①宿泊形態、黎明期について</li> <li>6 「3」問題演習</li> <li>7 日本の観光産業②戦後復興、業界のグローバル化</li> <li>8 「4」問題演習</li> <li>9 ホテルの基本①国際慣習、ホテル産業の分類</li> <li>10 「5」問題演習</li> <li>11 ホテルの基本②ホテル英語</li> <li>12 「6」問題演習</li> <li>13 宿泊部門①宿泊商品の特性、組織と業務役割</li> <li>14 「7」問題演習</li> <li>15 宿泊部門②宿泊約款、利用規則の知識</li> <li>16 「8」問題演習</li> <li>17 料飲部門①制約要件、料飲特性、組織と業務役割</li> <li>18 「9」問題演習</li> <li>19 料飲部門②業種業態知識、食品衛生の知識</li> <li>20 「10」問題演習</li> <li>21 宴会部門①宴会商品の特性、組織と業務の役割</li> <li>22 「11」問題演習</li> <li>23 宴会部門②宴会種類、冠婚葬祭、施設設備品の知識</li> <li>24 「12」問題演習</li> <li>25 調理部門①調理部門の特性、制約要件、経費面特性</li> <li>26 「13」問題演習</li> <li>27 調理部門②組織と業務役割(宴会調理含む)</li> <li>28 「14」問題演習</li> <li>29 調理部門③西洋料理の知識、顧客志向、食品衛生</li> <li>30 「15」問題演習</li> </ol>
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	

## 授業概要(シラバス)

タイトル	内容
授業科目	ホテル理論応用
実務家授業	
学部・学科	エアライン学科2年制
履修年次	2年次
開講学期	後期
科目区分	選択
授業方法	演習
授業時間	60時間
授業コマ数	30コマ
授業概要	H検定B2級対策
授業の進め方	問題演習と解説に加え、必要に応じて復習講義を行い、より高度な知識定着を図る
達成目標	検定試験レベルまで知識を習得し、合格を目指す
教科書	教材・問題集
特記	
授業計画	1 一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト① 2 一章「ホテル基礎」集中講義、一章全般を範囲とした確認テスト② 3 二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト① 4 二章「宿泊部門」集中講義、二章全般を範囲とした確認テスト② 5 三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト① 6 三章「料飲部門」集中講義、三章全般を範囲とした確認テスト② 7 四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト① 8 四章「宴会部門」集中講義、四章全般を範囲とした確認テスト② 9 五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト① 10 五章「調理部門」集中講義、五章全般を範囲とした確認テスト② 11 過去問①演習、解説、足切りした章の問題演習 12 過去問②演習、解説、足切りした章の問題演習 13 過去問③演習、解説、足切りした章の問題演習 14 過去問④演習、解説、足切りした章の問題演習 15 過去問⑤演習、解説、足切りした章の問題演習 16 過去問⑥演習、解説、足切りした章の問題演習 17 過去問⑦演習、解説、足切りした章の問題演習 18 過去問⑧演習、解説、足切りした章の問題演習 19 過去問⑨演習、解説、足切りした章の問題演習 20 過去問⑩演習、解説、足切りした章の問題演習 21 過去問①演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 22 過去問②演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 23 過去問③演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 24 過去問④演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 25 過去問⑤演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 26 過去問⑥演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 27 過去問⑦演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 28 過去問⑧演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 29 過去問⑨演習、解説、問題集からシャッフル問題100問 30 過去問⑩演習、解説、問題集からシャッフル問題100問
成績評価方法 (試験実施方法)	授業内試験100% 講義後のチェックテストの解答状況
備考	